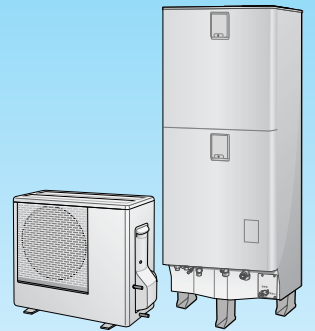


使いこなし術
エコキュート

取扱説明書

フルオート(全自動)
ヒートポンプ給湯機(家庭用)



システム品番

■パワフル高圧力型

●屋外用

HE-KU37BQS

HE-KU46BQS

●屋内用

HE-KU37BQMS

HE-KU46BQMS

■高圧力型

●屋外用

HE-K37BQS

HE-K46BQS

●屋内用

HE-K37BQMS

HE-K46BQMS

保証書別添付

工事説明書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(6～9ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書、工事説明書とともに大切に保管してください。
- お買い上げの機種の種類・ユニット品番は、本体のネームプレートと本書の「仕様」(裏表紙)でご確認ください。

環境に配慮、家計にやさしいエコキュートで、

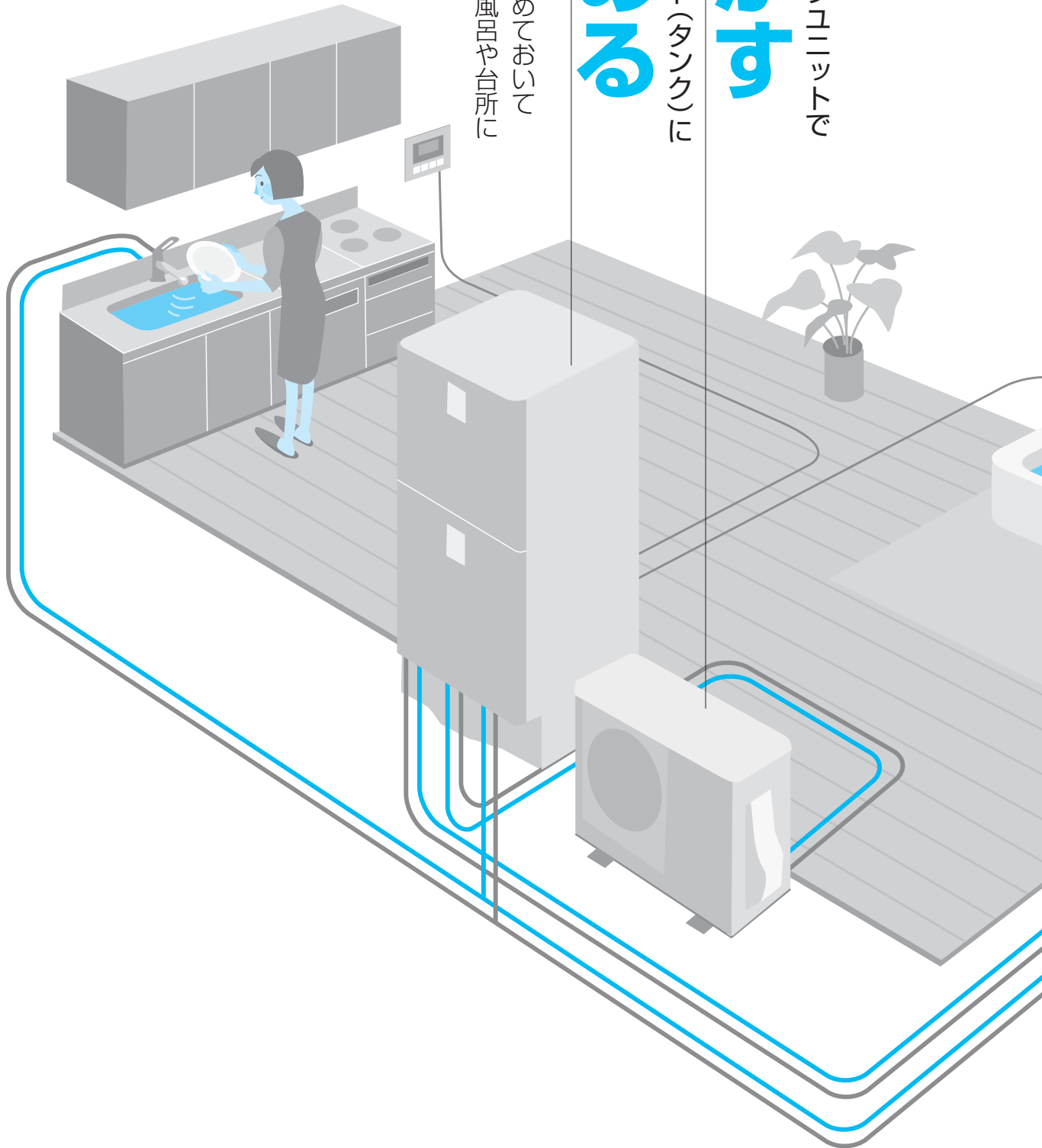
ヒートポンプユニットで

沸かす

貯湯ユニット(タンク)に

貯める

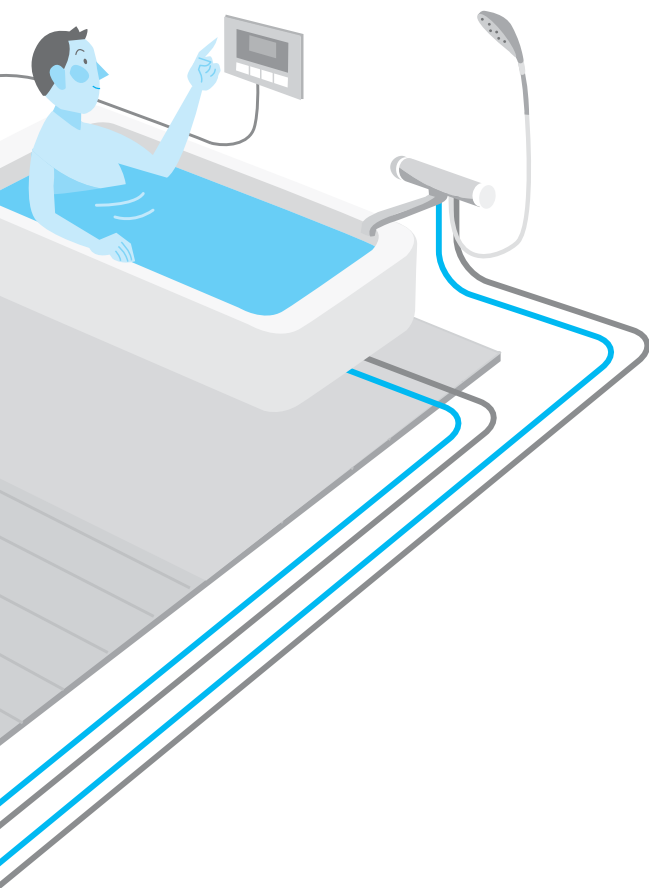
熱いお湯を貯めておいて
水と混ぜてお風呂や台所に
給湯します。



快適な暮らし。

貯湯

安い夜間電力を使って



“我が家”に合わせて、貯湯はおまかせ！

■お湯を貯めて使うエコキュート！

主におとくな夜間電力を使って、1日に必要な量のお湯をタンクに貯湯。

貯めたお湯を、上手にムダなく使うことが省エネのポイントです。



■2つの学習モード！

「おまかせ節約」と「おまかせ」

このエコキュートには、ご家庭ごとのお湯の使用量を学習し、自動で最適な量のお湯を沸かすモード（「おまかせ節約」と「おまかせ」）があります。

（P.10、34）

工場出荷時は、省エネ推奨モードの「おまかせ節約」に設定されています。



■こんなときだって安心

「急な来客で、ふだん以上に使う」

→ 「沸き増し」スイッチで、いつでもお湯を追加できます。（P.19）



「2、3日使ってみただけど、よくお湯が足りなくなる」

→ 「1日に沸かす湯量」（P.34）を「おまかせ節約」から「おまかせ」に変えてください。

もくじ

6

ページ

確認する

必ず、お読みください

- 6 ●安全上のご注意
- 10 ●貯湯の種類と使い分け
- 12 ●使用上のお願い

各部の名前と働き

- 13 ・ヒートポンプユニット
- ・貯湯ユニット
- 14 ・台所／増設リモコン
- 15 ・浴室リモコン

16

ページ

準備する

タンクにお湯を貯める

- 16 ①タンクを満水にする
- ②ヒートポンプユニットの空気を抜く
- 17 ③電源を入れる
- ④配管内の空気を抜く

18

ページ

お湯を使う

給湯

- 18 ●お湯を使う
 - 温度を変えるとき
- 19 ●タンクのお湯を沸かす
- 使ったお湯の量を確認する

お湯をはる

- 20 ●すぐ、お湯をはる
- 21 ●予約して、お湯をはる

通話する／呼び出す

- 24 ●浴室と通話する
- 浴室を呼び出す
- 25 ●浴室の様子を聞く

台所で

給湯

- 18 ●お湯を使う
 - 温度を変えるとき

お湯をはる

- 20 ●すぐ、お湯をはる
- 21 ●温度を変えるとき
- お湯の量を変えるとき

湯加減を調節する

- 22 ●追いだきする
- 23 ●お湯／水を足す

通話する／呼び出す

- 24 ●台所と通話する
- 24 ●台所を呼ぶ

お風呂で

30

ページ

設定を変える

我が家に合わせた設定

26

ページ

お手入れする

ふだん

26 | ●浴そうフィルター（日常）

ときどき

26 | ●リモコン／貯湯ユニット
●タンク（年2～3回）

汚れがひどいときに

27 | ●ふる配管



28

ページ

点検する

定期的に

28 | ●貯湯ユニット／ヒートポンプユニット（日常）
●漏電しゃ断器（年2～3回）
28 | ●逃し弁（年2～3回）
29 | ●定期点検／消耗部品



36

ページ

こんなときは

36 | ●一定期間使わないとき
38 | ●凍結のおそれがあるとき
39 | ●断水したとき

40

ページ

困ったとき

40 | よくあるお問い合わせ
41 | 故障かな？
45 | こんな表示が出たら…
47 | 保証とアフターサービス
裏表紙 | 仕様


- 30 | ●設定メニュー一覧
- 32 | ・リモコン設定
- 34 | ・沸き上げ設定（1日に沸かす湯量）
- 35 | ・ふる設定


安全上のご注意

必ずお守りください


人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。


■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

 **注意** 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

 してはいけない内容です。


 実行しなければならない内容です。

警告





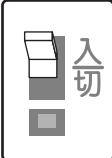
やけどや感電などを防ぐために

漏電しゃ断器は、ぬれた手で操作しない
(感電の原因になります)



漏電しゃ断器は、作動することを定期的を確認する (P.28)
(感電の原因になります)

 作動しないときは、販売店にご連絡ください。

  入切

近くにガス類の容器や引火物を置かない
(電気部品のスパークにより引火し、発火の原因になります)

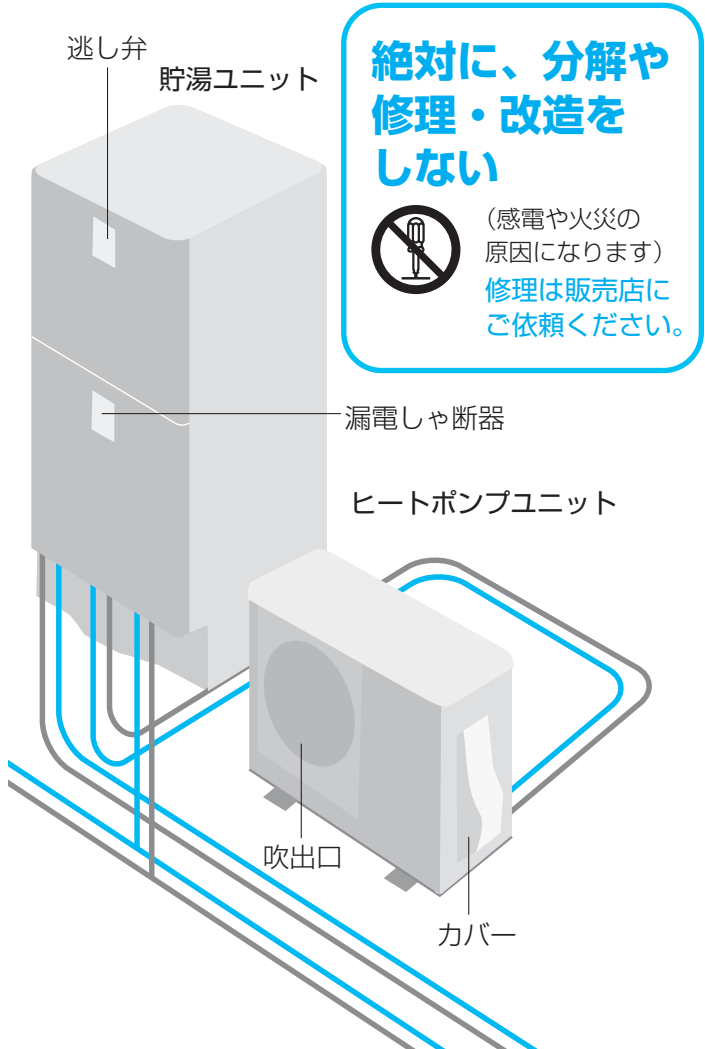




貯湯ユニットの前板やヒートポンプユニットのカバーを開けない
(感電の原因になります)







警告



熱湯や熱くなる部分に 触れない

(やけどの原因になります)



- 給湯時は、給湯栓本体に触れない
- 貯湯ユニットの排水時や逃し弁の点検時は、排水配管や排水口、逃し弁(レバー以外)に触れない(P.13、26、28、37)
- ヒートポンプユニット配管や給湯配管(P.13)には触れない
- 逃し弁の点検時やヒートポンプユニットの水抜き時、非常用取水栓を使用時(P.39)は、お湯に触れない



ヒートポンプユニットは、 誤った扱いをしない

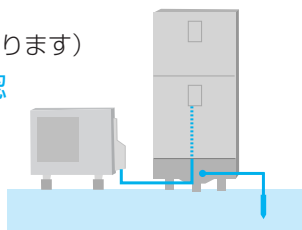


- 吹出口に指や棒などを入れない
(ファンが高速回転しているため、けがの原因になります)
- 上に乗ったり、物を載せたりしない
(ベランダなど高い所に設置している場合、落下や転倒によるけがの原因になります)

アース工事がされていることを 確認する



(感電の原因になります)
販売店にご確認
ください。



お湯を使うときは、お湯の温度 を確認する



(やけどの原因になります)

- 入浴時やお湯を使うときは、まず湯温を確かめる
- 給湯温度を変えるときは、他の人がお湯を使っていないことを確かめる

停電中および停電復帰後にお湯 を使うときは、湯温を確かめる



(湯温調節ができずに、
高温のお湯が出るため、やけどの
原因になります)



入浴時には、次のことをしない



- 循環口は、手足やタオルでふさいだり、体を近づけたりしない
(熱い湯が出るため、やけどの原因になります)
- 循環口のフィルターがゆるんだりはずれたりしたまま入浴しない
(髪の毛が吸い込まれ、事故の原因になります)

特にお子さまにはご注意ください。



異常・故障時には直ちに使用を中止 する

(発煙・発火、感電、やけどのおそれがあります)



異常・故障例

- 漏電しゃ断器が自動的に「切」になる
- 使用中に、こげくさい臭いがしたり異常な音や振動音とする
- 熱いお湯が出続ける

すぐに使用を中止し、漏電しゃ断器を「切」にして、販売店へ点検・修理を依頼してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

注意

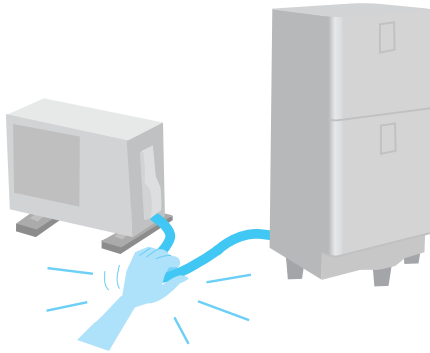


けがや水漏れなどを防ぐために

配管に無理な力を加えない



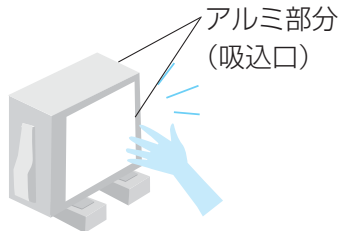
(破損によるやけどや水漏れの原因になります)



ヒートポンプユニットのアルミ部分に触れない



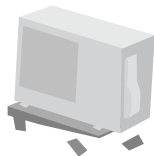
(手を切る原因になります)



ヒートポンプユニットの据付台が破損したまま放置しない



(落下や転倒による、けがの原因になります)

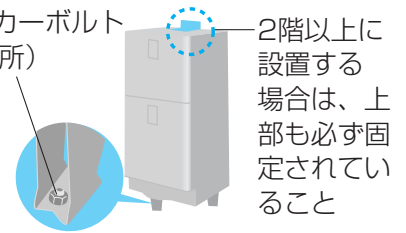


据え付け後は、次のことを確認する



- 貯湯ユニットの脚が床面に固定されていること (転倒によるけがの原因になります)
固定されていない場合は、販売店にご依頼ください。

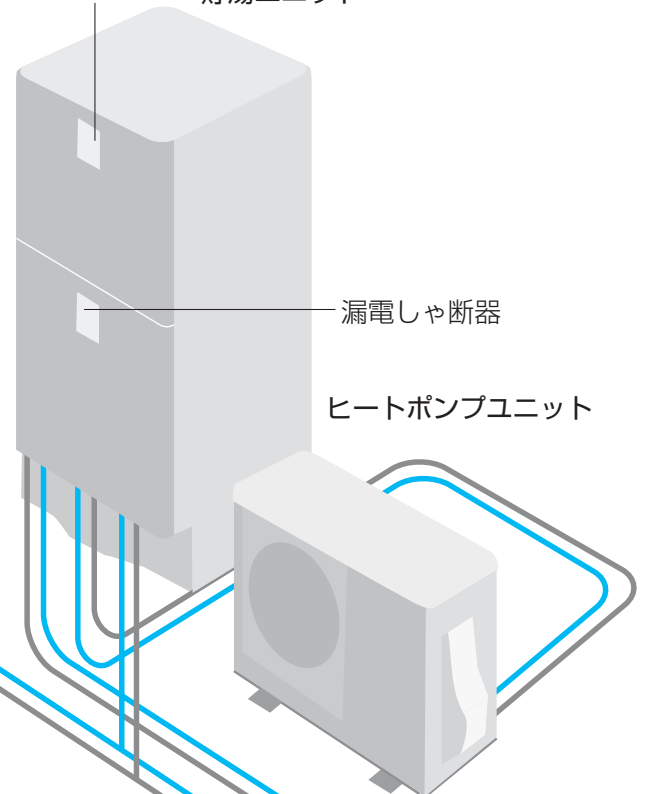
アンカーボルト (3か所)



- 貯湯ユニットが、防水処理・排水処理済みの床面に設置されていること (水漏れすると、階下などに被害を及ぼす原因になります)
販売店にご確認・ご依頼ください。
- 配管が凍結予防工事済みであること (冬場など、凍って破損し、やけどや水漏れの原因になります)
販売店にご確認・ご依頼ください。

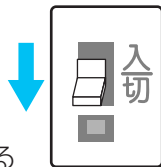
逃し弁

貯湯ユニット

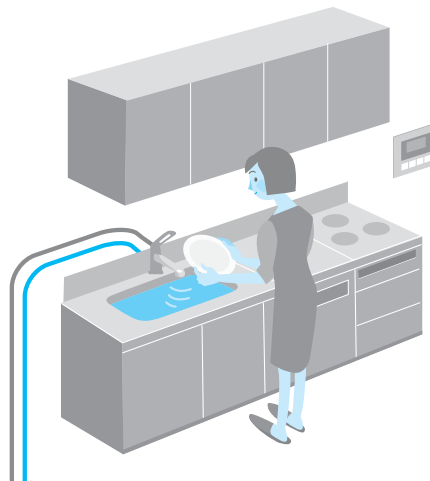


⚠ 注意

お手入れ時や点検時は、 次のことをする



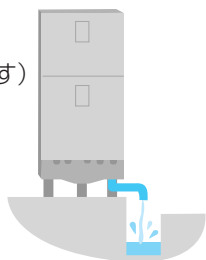
- 漏電しゃ断器を「切」にする
(ヒートポンプユニットのファンが高速回転しているため、けがの原因になります)
- お手入れや点検の後は、漏電しゃ断器と逃し弁のふたを閉じる
(雨やごみが入ると、漏電や感電の原因になります)
- 逃し弁が作動することを定期的を確認する (P.28)
(逃し弁が正しく作動しないと、水漏れの原因になります)
作動しないときは、販売店にご連絡ください。



長期間使わないときは、 貯湯ユニット・ヒートポンプ ユニットの水を抜く



(P.37)
(水質変化により、飲用すると健康を害するおそれがあります)



そのまま飲用しない



長期間のご使用によって貯湯ユニット内に水あかがたまったり、配管材料の劣化等によって水質が変わることがあります。飲用される場合は、下記の点に注意し、必ず一度、沸騰させてからにしてください。

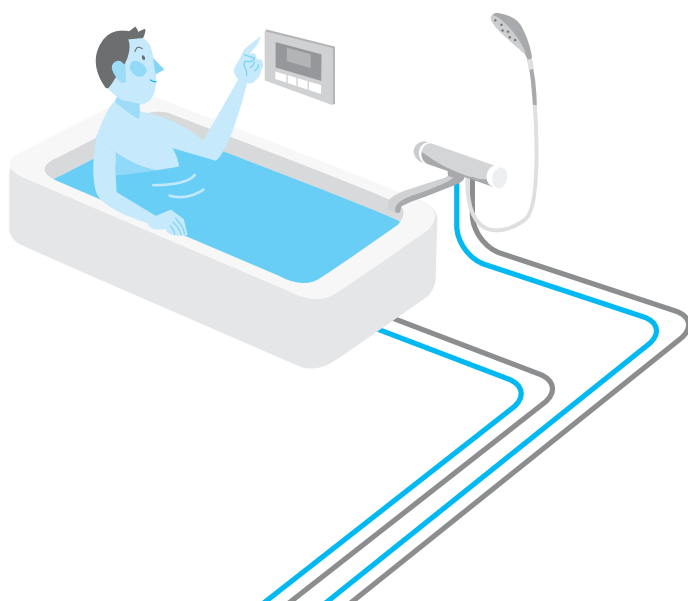
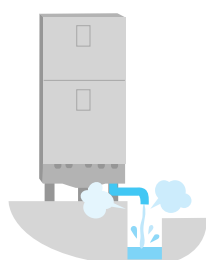
- 必ず水質基準に適合した水を使用してください。
- 熱いお湯が出てくるまでの水 (配管内にたまっている水) は、雑用水としてお使いください。

固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、飲用には使用せずに、直ちに点検の依頼を行ってください。

貯湯ユニットの水抜き時は、 熱湯を直接排水しない



(やけどの原因になります)
給湯栓よりお湯を出しきってから排水してください。(P.37)



貯湯の種類と使い分け



省エネには、「おまかせ節約」がおすすめ！

主に、おとくな夜間電力で、1日に必要な量のお湯を貯め、ムダなく使うことが省エネのポイントです。
お湯の沸かしかたには4つのモードがありますが、まずは「おまかせ節約」モードで2~3日お使いになり、必要に応じてモードを切り替えてください。
(切り替え方は、P.34)

お湯の沸かしかた …基本は、夜沸かす

昼間にも沸かすことがあります

おまかせ節約

■省エネ推奨モード



実際に使ったお湯の量を学習し、「我が家」に合わせた最適なお湯の量を、自動で沸かします。
(お湯は満タンまで沸かさないことがあります)

- お湯がなくなりそうになったとき



- 夕方、お風呂に使うお湯が足りないと予測したとき

おまかせ

■「おまかせ節約」ではお湯が足りない場合

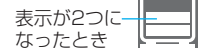


実際に使ったお湯の量を学習し、「おまかせ節約」より多めに最適なお湯の量を自動で沸かします。

- 残湯量表示1つ分のお湯を使ったとき



- お湯がなくなりそうになったとき



- お湯を一番使う時間帯に足りないと予測したとき

たっぷり

■たくさんのお湯が必要な場合 (来客時など)

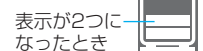


夜の間に、たっぷり沸かします。
使ったら使った分だけ昼間でも沸き増しします。(最長約5時間)

- 残湯量表示1つ分のお湯を使ったとき



- お湯がなくなりそうになったとき



深夜のみ

■夜だけ沸かしたい場合



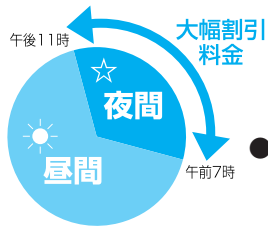
昼は沸かさず、夜にだけ沸かします。

- 実際の使用量に関わらず、一定量のお湯を貯めるため、省エネには「おまかせ節約」がおすすめです。

- 昼間は、沸かしません

※1 使用湯量には、お風呂の保温や追いだきに使用したお湯の量は含まれません。

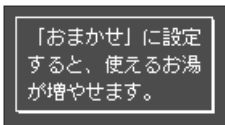
夜間電力は割安！



●地域や契約内容により、時間帯は異なります。

こんなときは、モードを切り替えて！

●次の表示が、頻ぱんに出るとき



→ 「おまかせ」に変更する

●台所リモコンの「お湯使用量確認」を押して、「1週間の使用湯量」*1の表示が「500L」だったら



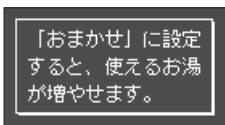
→ 「おまかせ節約」に変更する

●台所リモコンの「お湯使用量確認」を押して、「1週間の使用湯量」*1の表示が「500L」だったら



→ 「おまかせ節約」に変更する

●次の表示が、頻ぱんに出るとき



→ 「おまかせ」に変更する

■タンクに貯めたお湯がなくなると、水しか出なくなります (残湯量の目安：460Lタイプの場合)



※2 370Lタイプは5段階表示になり、5つ表示が出ているとき、お湯は満タンです。

- 使えるお湯の量は、下表より増えることがあります。
(タンクに貯めた熱いお湯に、水を加えて設定温度にするため)
- 約45℃以上のお湯の量を表示するため、冷めると、目盛りが減ることがあります。

370Lタイプ	0～20L	20～50L	50～120L	120～200L	200～280L	280～370L	—
460Lタイプ	0～20L	20～50L	50～120L	120～200L	200～280L	280～370L	370～460L

お湯が足りないとと思ったら…

早めに手動で沸かしてください。

台所リモコン



- 必要な量が貯まったら → もう一度押して中止。

■お湯の使用量の目安*3



- シャワー 約50L～80L/回



- 洗面と台所 約20L～30L / 家族1人当たり



- お湯はり 約200L/回

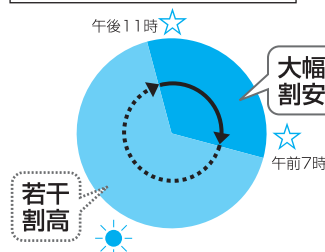
次の場合でも、タンクのお湯を利用します。

- 保温 約40L～60L/時間
(浴そう200L、ふたをしないで1時間に2人が入浴時)
 - 追いだき 約60L～90L/回
(浴そう200L、37℃から42℃にしたとき)
- ※3 浴そうの大きさや使いかたによって変わります。

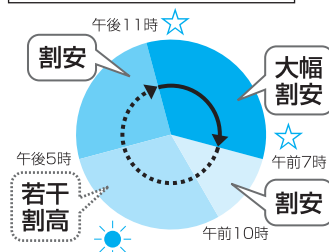
■“我が家”に合った電力料金契約になっていますか？

この給湯機は、申請によって通電制御型として料金割引が適用されます。次のいずれかで契約されているのかなど、詳しくは、お買い上げの販売店または電力会社にご確認ください。

時間帯別 電灯通電制御型



季節別時間帯別 電灯通電制御型

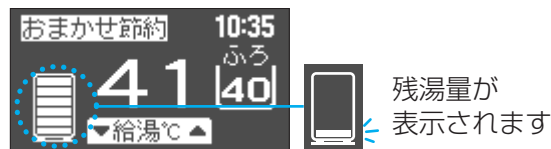


従来電灯料金単価と比べて

使用上のお願い

湯切れすることがあります！

お湯の使用量が多いと、お湯がなくなることがあります。残湯量表示を確認しながらお使いください。



■湯切れを防ぐには…

- シャワーはこまめに止める。
- 多くのお湯を使うとき、不足しそうなときは「沸き増し」しておく。(P.19)
- 沸き上げ設定は「おまかせ」または「たっぷり」にする。(P.34)



混合水栓をお使いの場合、湯温調節が「低」になっていることを確かめて！

湯温調節は、優先表示のリモコンで。

優先表示の出ているリモコンで設定した温度は、台所と浴室の両方に反映されます。



■浴室で使うときは…

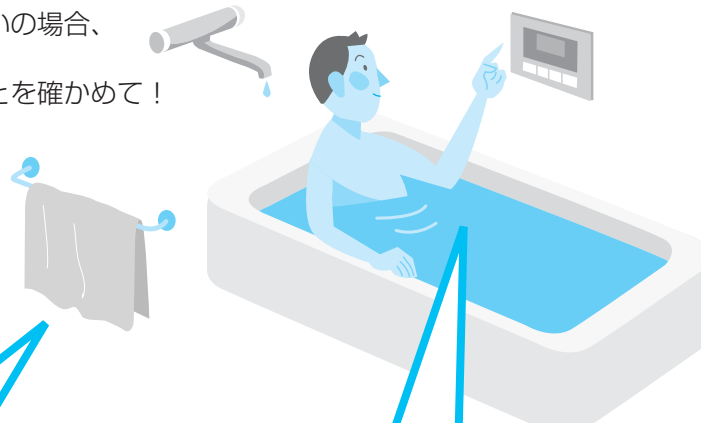
やけど防止のため、必ず



(優先を解除すると (P.18) 台所リモコンで設定していた温度に戻ります)

貯湯ユニットに、磁石(マグネット)を近づけないで！

お風呂への給湯ができなくなるなど、故障の原因になります。



タオル、浴そうが青くなるのは…

使用地域の水質や、給湯機の銅配管により薄青くなることがあります。これは、水中に溶け出たわずかな銅イオンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応したもので、人体に害はありません。

参考：(社)日本銅センター発行「銅と衛生」

● タオルは…



→70～80℃のお湯に、1割くらいの食酢を混ぜて浸しておく。

● 浴そうやタイルは…



→市販の浴室用洗剤(取れにくいときは、油污れ専用洗剤)を使ってこまめに掃除する。

こんな入浴剤は使わないで！

機器故障の原因となるため、複数の入浴剤は同時に使わないでください。また、次のものは使わないでください。

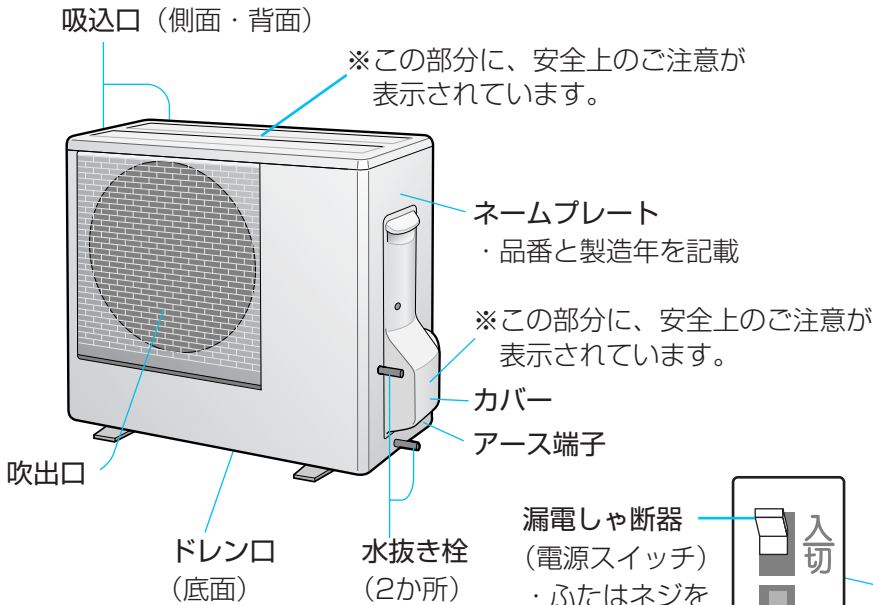
- 生薬(葉・茎など固形のもの)
- ミルク成分配合
- バスバブル、せっけんなど
- 硫黄、酸、アルカリを含んだもの
- とろみ系・発泡系のもの

※ 注意書きをよく読み、影響のないことを確認してください。

各部の名前と働き

ヒートポンプユニット・貯湯ユニット

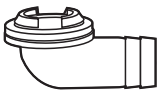
ヒートポンプユニット



貯湯ユニット



ドレンエルボ（付属品）

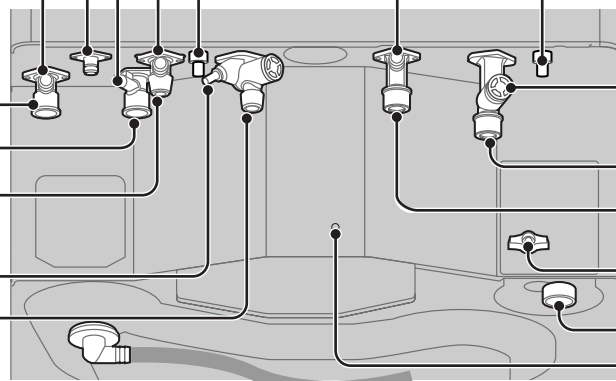


・ドレン口に接続し、ドレン水を排水するとき使用します。

●配管の接続口などを隠す
 脚部化粧カバー（別売品）を取り付けることができます。（P.28）

水抜き栓（6か所）

ふろ戻り配管接続口
 ふろ行き配管接続口
 ヒートポンプユニット配管接続口B（湯側）
 非常用取水栓
 ヒートポンプユニット配管接続口A（水側）



水抜き栓（屋内用のみ）

ストレーナー（フィルター）
 給水配管接続口
 給湯配管接続口
 排水栓
 排水口
 アース端子

※図は説明のため、配管やホースを省略しています。

漏水センサーホース（屋内用のみ）

各部の名前と働き

台所・増設リモコン

三角スイッチ

- 給湯温度 (P.18) や、設定内容を変えるとき。(P.30)

表示切/入スイッチ

- 節電のため表示のみを消灯することができます。ただし、消灯していても、お湯を使っている間は点灯します。湯温を60℃に設定しているときは、消灯できません。

お湯使用量確認スイッチ

- 使ったお湯の量を見るとき。(P.19)

沸き増しスイッチ

- すぐにタンクのお湯を沸かし始めます。(P.19)

画面表示部

- リモコンやお湯を使っていないときは、約30分後表示が消灯します。(P.32)

確定スイッチ

- 選んだ設定内容を確定します。

ふろ自動スイッチ

- 設定した湯量と温度でお風呂にお湯をはります。(P.20)

コミュニケーションリモコン 通話スイッチ

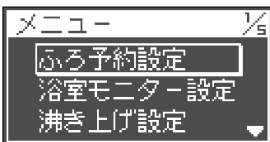
- 浴室側と通話します。(P.24)

ボイスリモコン 増設リモコン



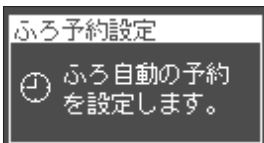
スイッチ操作の後に、操作手順や注意、確認などを音声でご案内します

メニュースイッチ



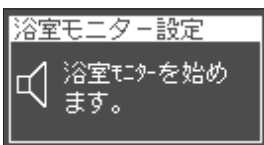
メニュー (P.30)

- ∇ 、 \triangle で選んで **確定** を押すと、次の5種類を表示します。



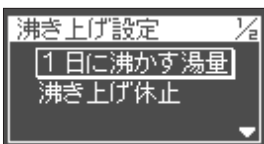
ふろ予約設定

- 予約して、お風呂のお湯をはるとき。(P.21)



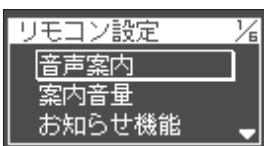
浴室モニター設定 (コミュニケーションリモコンのみ)

- お風呂の様子を音で聞くととき。(P.25)



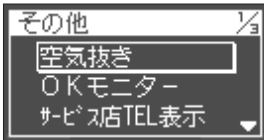
沸き上げ設定

- タンクに貯湯する量を変えるとき。(P.34)
- 数日間お湯を使わないとき。(P.36)



リモコン設定

- 音声や表示の設定を変えるとき。(P.32)
- 時計を合わせるとき。(P.33)



その他

- 必要なとき。(P.17、46)

画面表示部

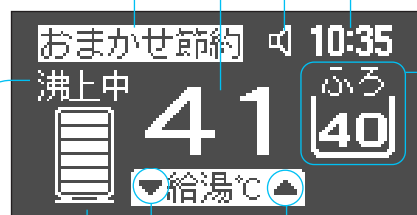
給湯の設定温度 (P.18)

1日に沸かす湯量の設定 (P.34)

浴室モニター中 (P.25)

モニター禁止中

現在時刻



ふろ [40]

ふろの設定温度 (P.21)

予約 [40]

ふろ予約待機中 (P.21)

タンクの沸き上げ運転中

優先表示 (P.18)

- 表示中のみ、台所リモコンで給湯温度が変更されます。(浴室リモコン「優先スイッチ」で切り替え)

タンクの残湯量表示 (460 Lタイプの場合)



- ・お湯の温度が約45℃以上の残湯量を表示します。
- ・タンク容量が370Lの場合は、5段階表示になります。

浴室リモコン

画面表示部

- リモコンやお湯を使っていないときは、約30分後に給湯温度と時刻が流れる画面に変わります。(P.45)



優先スイッチ

- 浴室でシャワーや給湯栓のお湯の温度を変えるとき。(P.18)

たし湯スイッチ

- 浴そうにお湯を足して、湯量を増やすとき。(P.23)

確定/ロックスイッチ

- 選んだ設定内容を確定または中止します。
- 誤操作を防ぐためにロックできます。(P.18)

切/入スイッチ

- 「入」にすると、表示が点灯し、他のスイッチ操作ができるようになります。
- 「切」にすると、表示が消灯し、浴室リモコンで運転・操作していた内容は中止されます。ただし、台所リモコンなどで、湯温を60℃に設定しているとき、表示は消えません。

三角スイッチ

- 給湯温度 (P.18) や、設定内容を変えるとき。(P.30)

コミュニケーションリモコン 通話スイッチ

- 台所側と通話します。(P.24)

ボイスリモコン

呼出

ふろ自動スイッチ

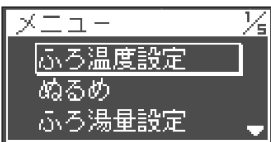
- 設定した湯量と温度でお風呂にお湯をはります。(P.20)

追いだきスイッチ

- お風呂のお湯を熱くします。(P.22)

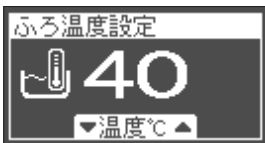
スイッチ操作の後に、操作手順や注意、確認などを音声でご案内します

メニュースイッチ



メニュー (P.31)

- ∇ 、 \triangle で選んで「確定」を押すと、次の5種類を表示します。



ふろ温度設定

- お湯をはるときの温度を変えるとき。(P.21)



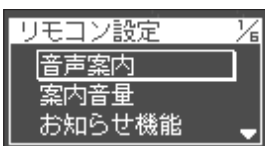
ぬるめ

- 水を足して、ぬるくするとき。(P.23)



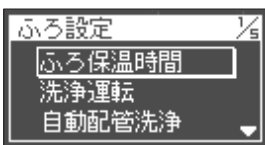
ふろ湯量設定

- お湯をはるときの湯量を変えるとき。(P.21)



リモコン設定

- 音声や表示の設定を変えるとき。(P.32)
- 入浴中の音を聞かれないとき。(P.25)



ふろ設定

- 保温時間を変えるときや、お手入れのとき。(P.35)

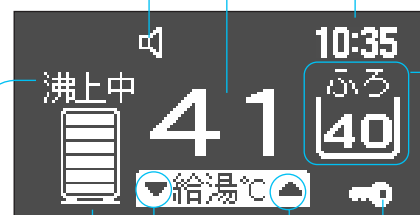
画面表示部

浴室モニター中 (P.25)

モニター禁止中

給湯の設定温度 (P.18)

現在時刻



ふろ 40

ふろの設定温度 (P.21)

予約 40

ふろ予約待機中 (P.21)

タンクの沸き上げ運転中

ロック設定 (P.18)

- リモコンが「切」のときにも表示します。

優先表示 (P.18)

- 表示中のみ、浴室リモコンで給湯温度が変更されます。(浴室リモコン「優先スイッチ」で切り替え)

タンクの残湯量表示 (460 Lタイプの場合)



- ・お湯の温度が約45℃以上の残湯量を表示します。
- ・タンク容量が370Lの場合は、5段表示になります。

準備する

タンクにお湯を貯める

ご使用前に、タンクを満水にして空気抜きをし、水を沸き上げる必要があります。
販売店（工務店）が実施している場合は必要ありませんので、ご確認ください。

1. タンクを満水にする

貯湯ユニット

- 排水栓を「閉」にする
- 給水元栓を「開」にする
- 逃し弁レバーを上げる
- 排水口または排水配管から、水が出ることを確認する
(連続で水が出始めたら満水。約30~40分かかります)
- 逃し弁レバーを下げる
- 混合水栓の…
お湯側を開き、水が出るのを確認して閉じる
(お湯の出し方は混合水栓のタイプにより異なります)

シングルレバータイプ
サーモスタットタイプ
2バルブタイプ

2. ヒートポンプユニットの空気を抜く

ヒートポンプユニット

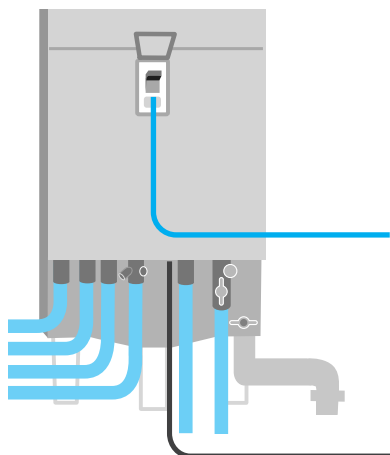
- 水抜き栓（2か所）を開く
・1回転以上回して、勢いよく水が出ることを確認してください（1分以上）
- 水抜き栓（2か所）を閉じる

- 脚部化粧カバー（別売品）を取り付けている場合は、前カバーを取りはずしてから（P.28）準備してください。
- タンクが満水でなかったり、配管内の空気が抜けきっていないとヒートポンプ給湯機が故障する原因となります。

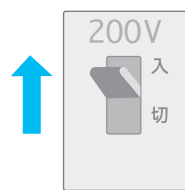
ヒートポンプユニット

3. 電源を入れる

貯湯ユニット

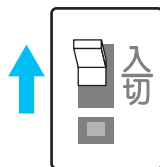


1 配線用しゃ断器 (ブレーカー) を「入」にする



配線用しゃ断器 (ブレーカー)

2 漏電しゃ断器を「入」にする



お願い

- 必ず、タンクを満水にし、ヒートポンプユニットの空気抜きが完了していることを確認してから電源を入れてください。

4. 配管内の空気を抜く

台所リモコン



貯湯ユニット

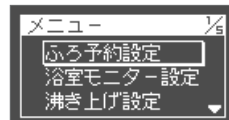
お願い

- リモコンの時刻がずれていると、思わぬ電気料金がかかることがあるため、確認して合わせてください。(P.33)
- リモコンに「試運転ナビ」が表示されたときは、試運転が未完了です。販売店にご連絡ください。

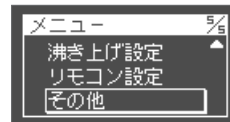
台所リモコン



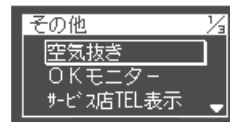
1 メニューを表示させる



2 「その他」を選び、確定する



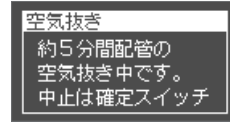
3 「空気抜き」を選び、確定する



4 空気抜きを始める




(約5分で終了します)



5 お湯側を開き、連続的に水が出始めたら閉じる



- タンク全量沸き上がるのは翌朝です。
- すぐに使いたいときは、手順1~4の後、を押してタンクにお湯が貯まるのをお待ちください。(P.19)

準備する (タンクにお湯を貯める)

お湯を使う

台所や浴室などでお湯を出す前の基本操作です。

台所リモコン



1 台所優先を確かめる



- ▼▲が表示されていると、台所優先。
- 表示が「浴室優先」になっているときは、浴室リモコンの「優先ボタン」押して、浴室優先を解除してください。

2 湯温を選ぶ



浴室リモコンでも同じ温度になります！

●水、32、35、38～47、60℃に変えられます。

浴室リモコン



2 必ず浴室優先にする



- ▼▲が表示されていないときは、台所優先になっています。(熱いお湯が出る場合があります)
- 浴室優先にすると、浴室で前に設定していた温度に変わります。

1 リモコンを「入」にする



台所リモコンでも同じ温度になります！

3 湯温を選ぶ



●水、32、35、38～47、60℃に変えられます。

- 給湯温度の数値は目安です。
- お湯の温度を変えると、「▲」を押し続けると、45℃で一旦止まり、さらに押すと、46℃・47℃・60℃に変わります。
- サーモスタットタイプ（自動温度調節装置）の混合水栓をご使用のときは、リモコンの温度設定を10℃以上高めにしてください。（水栓側で設定した温度にならないことがあるため）
- 断水中は、お湯が使えません。（水道水の圧力を利用して給湯しているため）



(台所リモコンのみ)
タンクのお湯を沸かす

沸き増し

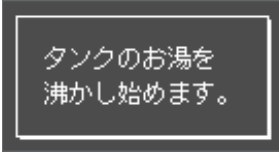
急な来客などで、ふだん以上にお湯を使うようなときは、手動でタンクのお湯を沸き増しできます。

1 沸き増しする



(24時間後、自動解除します)

■中止するとき
→もう一度押す



●すぐには沸き上がらないため、早めに沸き増しすることをおすすめします。

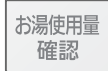


(台所リモコンのみ)
使ったお湯の量を確認する

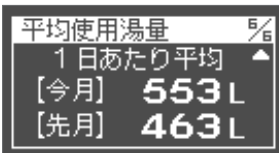
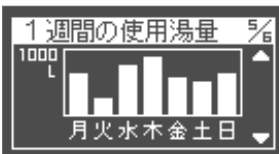
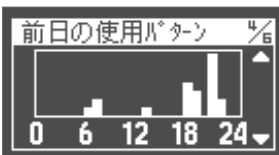
お湯使用量確認

使用湯量などを確認できます。節約の参考にご利用ください。

1 お湯の使用量を表示させる



2 切り替える



●台所と洗面所、シャワー、お湯はりに使用したお湯の量を表示します。

●使用湯量は、42℃で使った場合の数値に換算しているため、実際とは異なります。目安としてご確認ください。

●使用湯量は、0時00分から23時59分までの数値です。

●約1分間、スイッチ操作がないと、元の画面表示に戻ります。

■元の表示に戻るとき



お知らせ

●お風呂の保温や追いだきに利用した湯量 (P.22) や混合水栓の水側から出た水量は、含まれません。

お湯をはる

ふろ自動運転

浴そうの栓とふたをしてください。
設定した温度、湯量でお湯をはり、完了後は保温とたし湯を自動で行います。

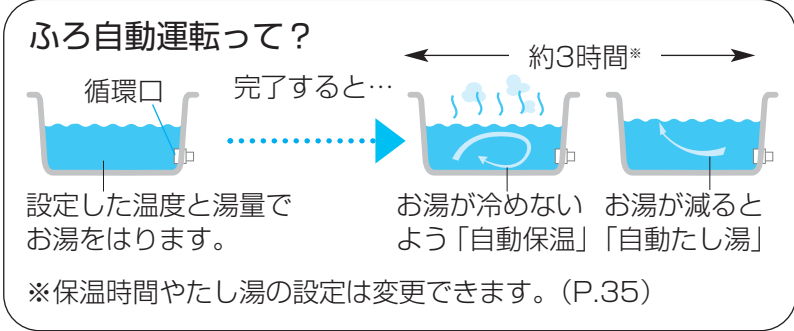
台所リモコン



1 自動でお湯をはる



約40℃ 180L
で湯はりします。



浴室リモコンも「入」になり、同じ表示が出ます！



お風呂が沸きました

(自動保温・自動たし湯が始まります)

■中止するとき→もう一度押す

浴室リモコン



2 自動でお湯をはる



約40℃ 180L
で湯はりします。

1 リモコンを「入」にする



台所リモコンも「入」になり、同じ表示が出ます！



お風呂が沸きました

(自動保温・自動たし湯が始まります)

■中止するとき→もう一度押す

- ふろ自動運転中は、浴そうの循環口から、熱いお湯が出ることもあるため、離れてください。
- ふろ自動運転中は、浴そうのお湯を排水してもお湯が足されます。必ずふろ自動運転を中止してから排水してください。
- タンクの残湯量が少ないと、「タンク残り湯少」、「ふろ自動待機中。」と表示され、残湯量が増えるまで待機します。
- 断水中は、ふろ自動運転ができません。(水道水の圧力を利用して、お湯はりや保温をしているため)

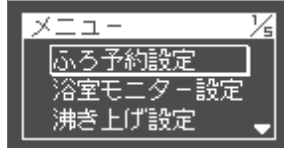
(台所リモコンのみ)
**予約して
 お湯を
 はる**
 ふろ予約設定

お湯はりを完了させたい時刻を予約して、自動でお湯はりをします。
 お湯はりを開始すると、予約は解除されます。

1 メニューを表示させる



2 「ふろ予約設定」を選び、確定する



ふろ予約を設定します。
 確定スイッチを押してください。



3 完了時刻を合わせる



●押し続けると
 早送りします。

●予約
40が表示されます。
 ●時刻は記憶されます。

■予約時刻を確認、変更するとき

→手順2の後、「予約確認/変更」を選び、確定する。再度「確定」押すと戻る。
 (変更するときには、手順3の通り)

■取り消すとき

→手順2の後、「予約取消」を選び、確定する。

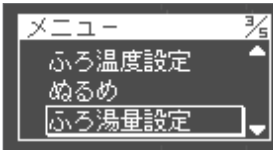
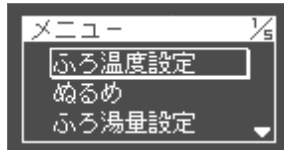
(浴室リモコンのみ)
**お湯はりの
 温度や
 湯量を変
 える**
 ふろ温度設定
 ふろ湯量設定

自動でお湯をはるときの温度や湯量を変更します。

1 メニューを表示させる



2 「ふろ温度設定」または「ふろ湯量設定」を選び、確定する



3 温度や湯量を変える



(水、36~45、
 46、47、48℃)

(20L単位で変えられます。
 100L~500L)

●ふろの最少湯量は、最初の運転時に循環口の位置に合わせて自動的に設定されます。
 そのため循環口の位置が高かったり、浴そうが大きいときは、最少湯量が100Lなど
 少なめの設定にできないことがあります。

●ふろ温度、ふろ湯量の数値は目安です。

追いだきする

お湯はり後、追いだきすることができます。

浴室リモコンで

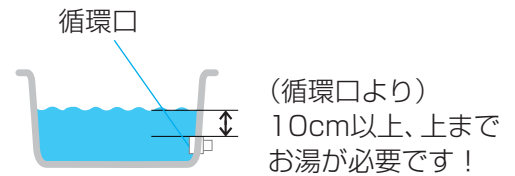


1 リモコンを「入」にする

リモコン切入

2 追いだきする

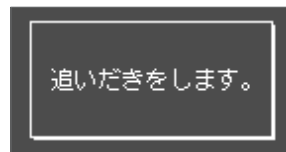
追いだき



追いだきって、どのくらい熱くなる？

「追いだき」スイッチを押したとき、お湯の温度が…

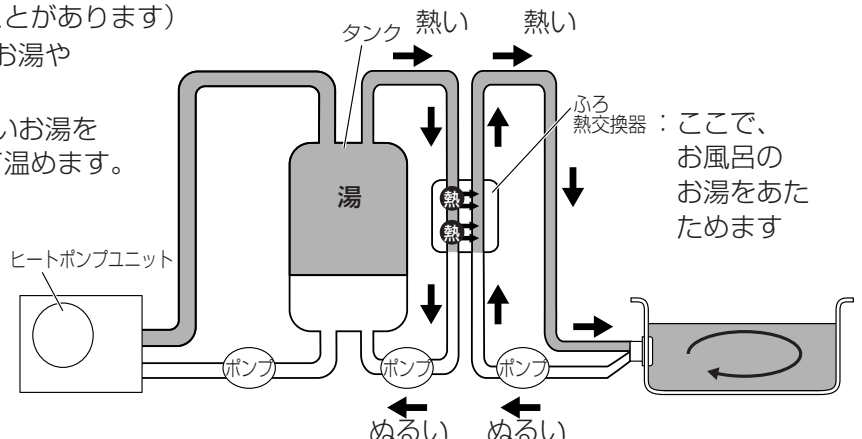
- 設定より低いとき
→ 設定温度まで熱く
- 設定どおりのとき
→ 設定温度より約2℃熱く



■ 中止するとき→もう一度押す

- 「タンク残り湯少」、「追いだき待機中。」を表示するときはタンクのお湯が少ないため、残湯量が増えるまで待機します。
→ 「沸き増し」してください (P.19)
- 追いだき中は、循環口から熱いお湯が出てきます。離れてください。
- 初めは配管中のぬるい水が出る場合があります。

- タンクや浴そう内の湯温が低い場合は、追いだきに時間がかかります。(タンクのお湯が少なくなると、途中で停止し、タンクの沸き上げ運転をすることがあります)
- 追いだき完了後や中止後も、約20秒間お湯や水がでます。
- 追いだきや自動保温 (P.20) は、新しいお湯を足さずに、浴そう内のお湯を循環させて温めます。タンク内の湯温が下がるため、残湯量は減ります。(右図：追いだき・保温のしくみ)
- 断水中は、追いだきできません。(水道水の圧力を利用して、お湯を循環しているため)



お湯／水を足す

お湯はり後、お湯や水を足して、湯量や温度を調節することができます。



(浴室リモコンのみ)
お湯を足す

たし湯

ふる温度設定 (P.21) の温度のお湯を、約20L足します。

1 たし湯する



約40℃ 約20L
お湯を足します。



■中止するとき→もう一度押す

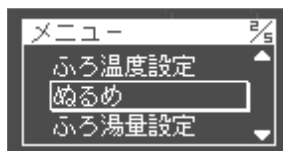
●たし湯完了後や中止後も、約10秒間お湯が出る場合があります。

水を、約10L足します。

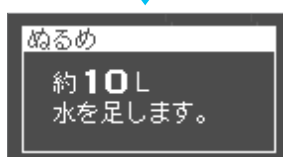
1 メニューを表示させる



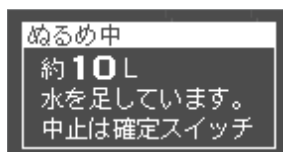
2 「ぬるめ」を選び、確定する



確定



確定



■中止するとき→

●ぬるめ完了後や中止後も、約20秒間水が出る場合があります。

●ぬるめ完了後、約30分間は自動保温を行いません。



(浴室リモコンのみ)
水を足す

ぬるめ

追
い
だ
き
す
る
／
お
湯
を
足
す
／
水
を
足
す

通話する

コミュニケーションリモコンのみ

台所と浴室で、30秒間交互に会話ができます。(浴室リモコンが「切」でも使えます)

台所・浴室リモコン



♪ピンポンパン♪
…の音の後

30秒間、交互に
会話できます。
(同時に話せません)



1 通話を始める



■音量を変えるとき



2 通話を終わる



●約30秒後、自動的に通話は終了します。
(終了5秒前に、
通話ランプ点滅)

- 相手の話が終わってもシャワーやテレビなどの音が聞こえて通話ができないときは を押しながらか話をしてください。
- うまく通話ができないときは (声が途切れる、声が小さい)
 - 1.同時に話さない
 - 2.リモコンに近づいて話す (50cm以内)
 - 3.シャワーは止めておく
 - 4.ハウリング (キーンなどの大きな音) を起こす場合は音量を下げる…等をお試しください。
- リモコンから20cm以内に物を置かないでください。(通話が途切れることがあります)

呼び出す

ボイスリモコンのみ

台所から浴室を、浴室から台所を音声で呼び出すことができます。(浴室リモコンが「切」でも使えます)

台所・浴室リモコン



♪ピンポンパン♪
…の音の後

お風呂で
呼んでいます



返事が
ありました

1 浴室から呼び出す (例) 浴室から台所を呼び出す



●台所リモコンで
「お風呂で呼んで
います」と音声で
流れます。

■台所で返事をするとき



●約1分以内
(ランプ点灯中)
に押すと、浴室リ
モコンで「返事が
ありました」と音
声が流れます。

●台所からも同様に呼び出すことができます。

浴室の様子を聞く

コミュニケーションリモコンのみ

台所から浴室の音を聞いて様子を確認することができます。(浴室リモコンが「切」でも使えます)



(台所リモコンのみ)

浴室の様子を聞く

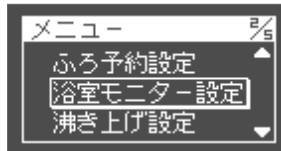
浴室モニター

台所から浴室の様子を確認することができます。

1 メニューを表示させる

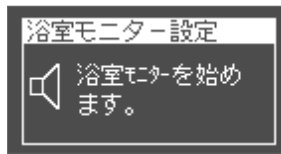


2 「浴室モニター設定」を選び、確定する



確定

3 モニターを始める (約60分間)



確定

■中止するとき

→手順2の後、「浴室モニター停止」を選び、確定する。

■音量を変えるとき

→手順2の後、「音量変更」を選び、確定する。△▽で音量を変え、確定する。

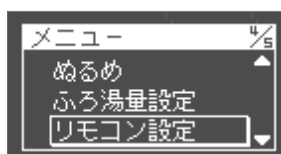
- 🔊 が台所と浴室のリモコンに表示されます。
- 約60分後、自動的に終了します。

浴室の音を台所から聞かれないようにすることができます。

1 メニューを表示させる

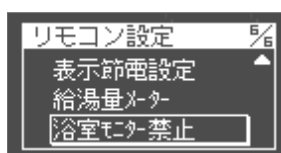


2 「リモコン設定」を選び、確定する



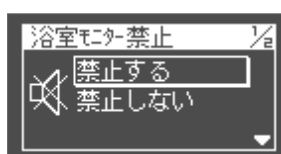
確定

3 「浴室モニター禁止」を選び、確定する



確定

4 「禁止する」を選び、確定する



確定

- 🔇 が台所と浴室のリモコンに表示されます。

●モニター禁止中でも通話はできます。(P.24)

通話する／呼び出す／浴室の様子を聞く

(浴室リモコンのみ)

浴室の様子を聞かれないようにする

浴室モニター禁止

お手入れする

浴そうフィルター（日常）

■取りはずして水洗いする



側面も忘れずに
（目づまりは、追いだきなどが正しく動作しない原因に）

■取り外し/ 取り付け

▲を合わせ、右に止まるまで回して取り付ける。

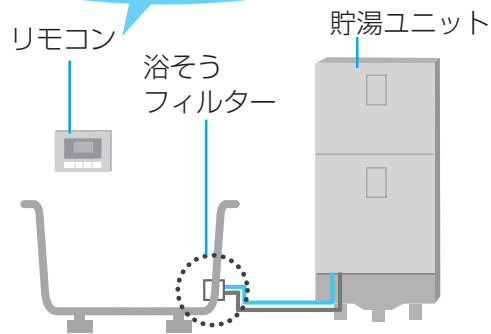


ゆるむ

閉まる

■からぶきまたは水ぶきする


直接、水をかけないで！



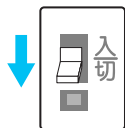
- ひどい汚れは台所用洗剤（中性）をうすめて布にふくませ、ふく。
- ベンジン、シンナーなどの溶剤を使わない。（変形・変色の原因）

タンク（貯湯ユニット内）（年に2～3回）

■排水して、底の湯あかを押し流す

●残湯量が少なくなるときにおこなってください。（リモコン表示 ）

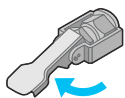
1 漏電しゃ断器を「切」にする



2 給水元栓を閉める



3 逃し弁レバーを上げる



4 排水栓を開き、約2分排水後、閉める



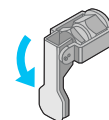
●熱いお湯が出ることがあります。

5 給水元栓を開けて、タンクを満水にする



（排水配管から水が出始めたら満水）

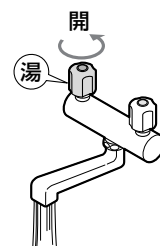
6 逃し弁レバーを下げる



7 漏電しゃ断器を「入」にする



8 混合水栓のお湯側を開き、水（お湯）が出ることを確認する



●脚部化粧カバー（別売品）を取り付けている場合は、前カバーを取りはずしてから（P.28）お手入れしてください。

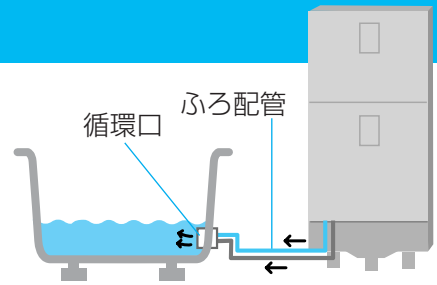
ふる配管

■ふだんは「自動配管洗浄」しています！

ふる自動運転の後に、浴そうのお湯を排水すると、ふる配管に残った湯水を流して自動洗浄。

- 循環口上付近までお湯が減ると、約2分後に自動洗浄します。

おふろの配管内に残った湯水を洗い流しています。



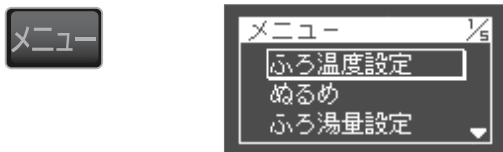
■半年に1回、洗浄剤を使って、たまった湯あかを洗い流す

- 別売品の洗浄剤（品番AD-3755-2A）を使ってください。
市販のふる釜洗い剤「ジャバ」（1つ穴用）もご使用いただけます。

1. 配管を洗う

準備：①浴そうに十分お湯があるか確認する。
（循環口より10cm以上、上まで）
②浴そうに洗浄剤を入れる。

1 メニューを表示する（浴室リモコンのみ）



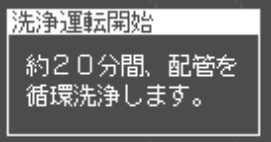
2 「ふる設定」を選び、確定する



3 「洗浄運転」を選び、確定する



洗浄運転をします。
確定スイッチを押してください。



4 確定する



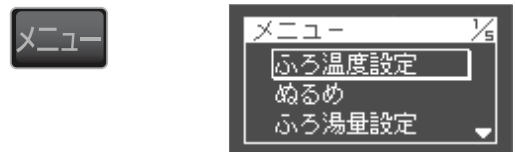
（約20分で自動的に完了します）

- 前日の残り湯もご利用いただけます。
- 汚れがひどい場合は、繰り返し洗浄運転をしてください。

2. 配管をすすぐ

準備：①浴そうの水を全て抜く。
②再び、浴そうに水を貯める。
（循環口より10cm以上、上まで）

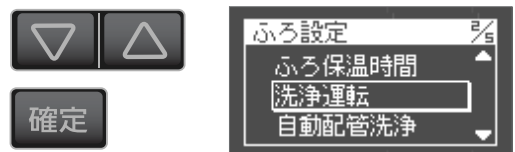
1 メニューを表示する（浴室リモコンのみ）



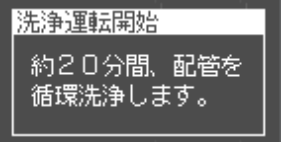
2 「ふる設定」を選び、確定する



3 「洗浄運転」を選び、確定する



洗浄運転をします。
確定スイッチを押してください。



4 確定する



（約20分で自動的に完了します）

5 浴そうの水を抜き、浴そうと浴そうフィルターを掃除する

点検する

安心してお使いいただくために、年に2~3回の点検を行ってください。

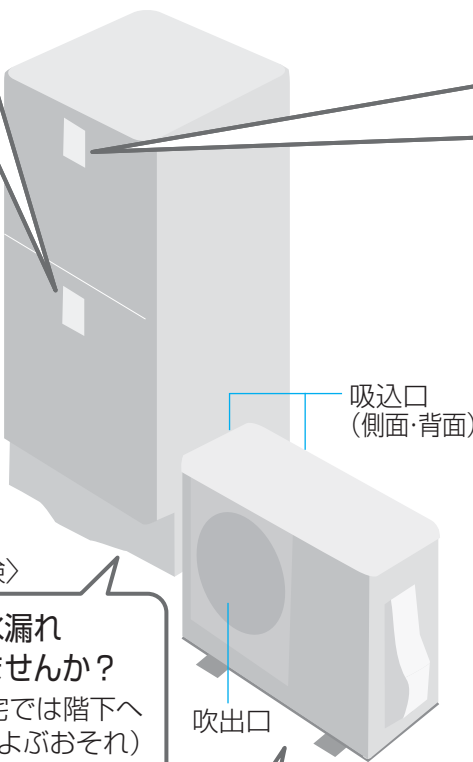
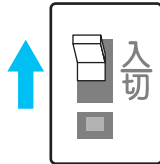
漏電しゃ断器（作動点検）

- 1 通電中に漏電しゃ断器のふたを開けて、テストボタンを押す



- 2 漏電しゃ断器が「切」になるか確認する

- 3 漏電しゃ断器を「入」にし、ふたを閉める



〈日常の点検〉

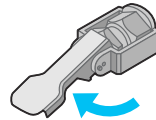
床面に水漏れ
していませんか？
(集合住宅では階下へ
被害がおよぶおそれ)

〈日常の点検〉

吸入口や吹出口をふさいでいませんか？
(能力低下や故障の原因)

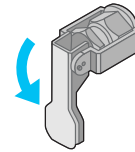
逃し弁（作動点検）

- 1 ふたを開け、逃し弁レバーを上げる

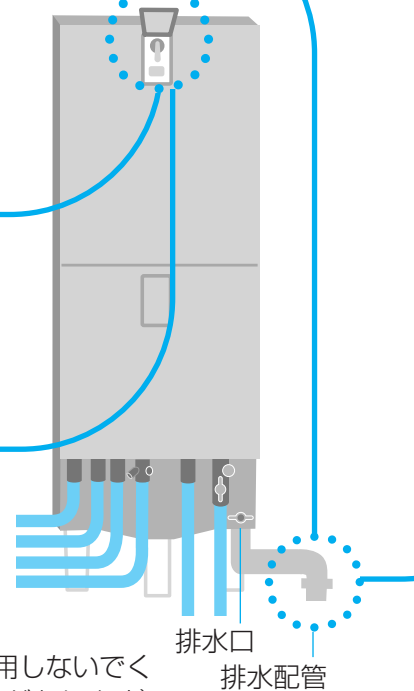


- 2 排水口または排水配管からお湯が出ることを確認する
(約10秒間)

- 3 逃し弁レバーを下げ、お湯が止まることを確認する



- 4 ふたを閉める



お願い

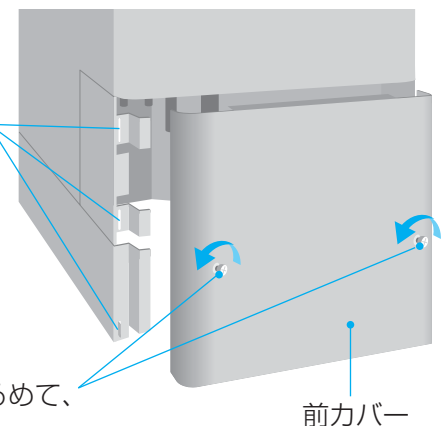
- 逃し弁の点検中は、お湯を使用しないでください。(熱いお湯が出る場合があります)

■ 脚部化粧カバー（別売品）を取り付けている場合

- 前カバーを、取りはずしてから点検してください。

- 取り付けは
穴やツメ(左右各3か所)
を合わせてから
ネジ止めする。

- 取りはずしは
ネジ(左右各1本)をゆるめて、
前カバーを手前に引く。



(水漏れ点検)

1 リモコンに「沸上中」と表示されていないことを確認する



2 排水口または排水配管からお湯が出ていないか確認する

- お湯が出ているときは…
→逃し弁レバーを数回上下に動かし、お湯が止まるかを確認する。

警告

排水口や排水配管から出るお湯に触れない
(やけどの原因になります)

お知らせ

- 沸き上げ運転中は、逃し弁レバーが下がっていても、水からお湯になるときの膨張水が、排水口や排水配管から排水されます。
(故障ではありません)

お願い

- 上記の点検により作動不具合や水漏れするときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

定期点検が必要です



ヒートポンプ給湯機を長期間にわたり、安全で快適にご使用いただくために、逃し弁、減圧弁など3年に1回程度、専門技術者による定期点検整備を行ってください。

なお、給水用具（逆流防止装置）に関しては（社）日本水道協会発行の「給水用具の維持管理指針」に示されている定期点検を実施してください。期間は3年に1回程度をおすすめします。

お買い上げの販売店または工事店にご相談ください。

逃し弁、減圧弁など、設置条件、使用条件、特殊環境によっては劣化しやすい消耗部品があり、定期的な点検が必要です。

また、お湯の逆流を防止するための逆流防止装置が正常に機能していることを確認する必要があります。

長期間（10年程度）使用されている場合は、毎年「定期点検」をお受けください。ただし補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後9年となっており、部品によってはご用意できない場合がありますので、ご容赦願います。

定期点検整備契約の実施について

- お申込み先 —— お買い上げの販売店
- 点検整備内容 —— 安全性の点検整備・システム機能の点検整備（配管など）・消耗・劣化しやすい部品の交換
- 定期点検費用 —— 定期点検整備は、お客様のご負担によって実施します。

定期点検整備の主な内容

項目	点検整備の内容
据付状態の点検	● 配管接続部の水漏れ確認 ● 電気絶縁チェック ● 配管保温材の確認 ● 設置面の確認
機能部品の点検	● 逃し弁の水漏れ確認 ● 循環ポンプの点検 ● 減圧弁の点検 ● 逆流防止装置の動作確認 ● 電気部品（配線、導通）動作の確認
清掃・整備	● タンク下部のスケール沈殿物の排出 ● ストレーナー（フィルター）の清掃 ● 機能部品の清掃

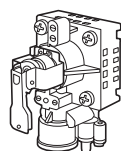
消耗部品について

逃し弁、減圧弁は消耗部品です。使用水質によっては、3年程度で消耗・劣化しやすい部品があります。

点検の結果、部品交換が必要な場合、交換に要する費用は、お客様にご負担いただきます。

逃し弁

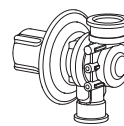
使用水質によっては、弁摺動部にスケールが付着したり、弁座シート部が磨耗して水漏れの原因になりますので交換が必要です。



逃し弁

減圧弁

使用水質によっては、減圧弁のダイヤフラム（ゴム製）や弁摺動部にスケールが付着したり、弁座シート部が磨耗して水漏れの原因になりますので交換が必要です。

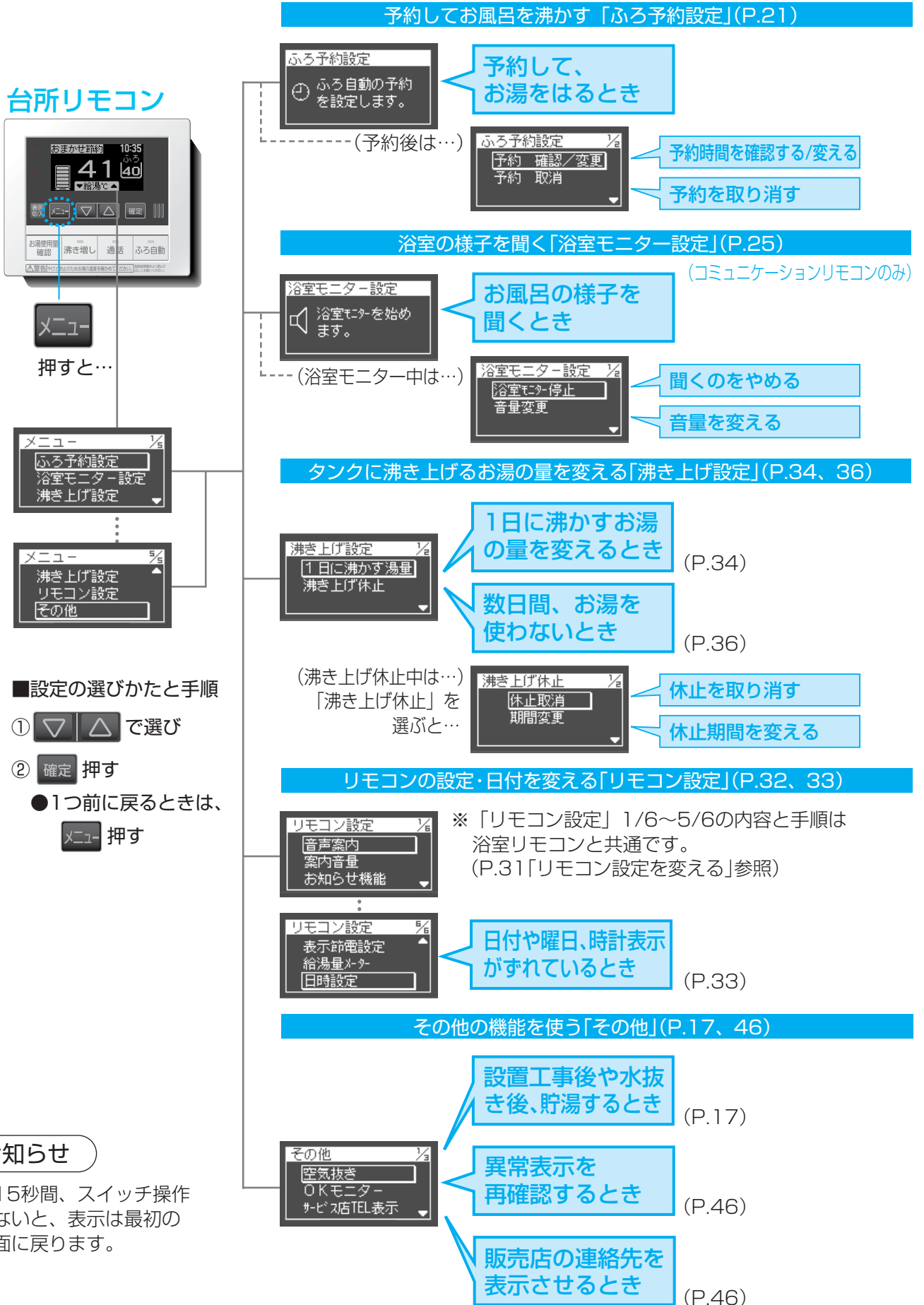


水道用減圧弁

設定メニュー一覧

台所メニュー

各リモコンで設定できる機能（およびその設定手順）を一覧にしています。

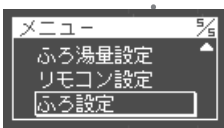
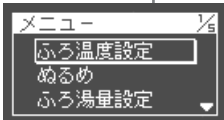


浴室メニュー

浴室リモコン



押すと…



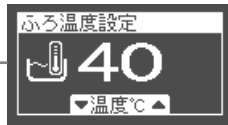
■設定の選びかたと手順

- ① ▼ ▲ で選び
- ② 確定 押す
- 1つ前に戻るときは、
メニュー 押す

お知らせ

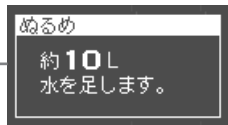
- 約15秒間、スイッチ操作がないと、表示は最初の画面に戻ります。

お湯はりの温度を変える「ふろ温度設定」(P.21)



お湯はりの温度を変えるとき

お風呂に水を足す「ぬるめ」(P.23)



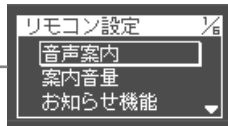
水を足すとき

お湯はりの量を変える「ふろ湯量設定」(P.21)



お湯はりの量を変えるとき

リモコンの設定を変える・モニターを禁止する「リモコン設定」(P.32、25)

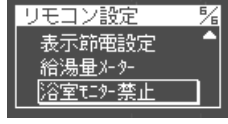


音声案内の音を変える／消すとき

音声案内の音量を変えるとき

上手な使いかたや便利機能を表示させるとき

表示を消して節電するとき



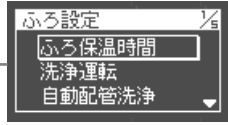
お湯の使用量を表示させるとき

浴室の音を聞かれないとき

※この内容と手順は、台所リモコンと共通です。(P.32)

(コミュニケーションリモコンのみ、P.25)

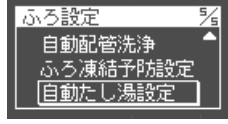
ふろの設定を変える、洗浄機能を使う「ふろ設定」(P.27、35)



お湯はり後の保温時間を変えるとき (P.35)

配管のお手入れをするとき (P.27)

自動配管洗浄をやめて、節水するとき (P.35)



配管内の凍結を防ぐとき (P.35)

お湯はり後の自動たし湯をやめるとき (P.35)

設定を変える

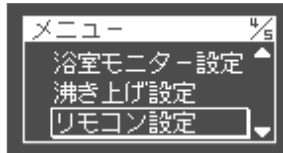
リモコン設定

リモコンの表示や音声案内についての基本的な設定を変えられます。

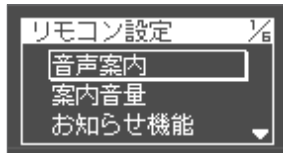
1 メニューを表示させる



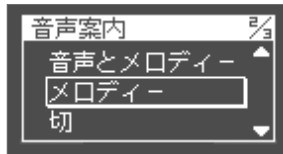
2 「リモコン設定」を選び、確定する



3 変更したい設定を選び、確定する



■案内の音を変える／消すとき

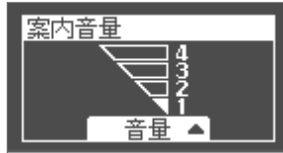


※音声とメロディー：音声とメロディーで案内

●メロディー：メロディーのみ

●切：案内を中止

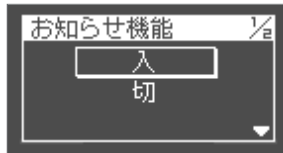
■案内の音量を変えるとき



●4段階に音量が変更されます（リモコン毎に設定できます）

※音量：2

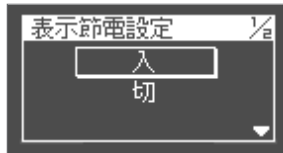
■上手な使いかたや便利機能を表示させるとき



●入：スイッチ操作後、適時お知らせ表示が出ます

※切：表示しない

■表示を消して節電するとき



※1入：リモコンやお湯を使っていないときは、約30分後、表示が消灯（ただし、湯温設定が60℃のときには消灯しません）

※2切：約30分後、表示は消えず「給湯温度と時刻」の表示が流れます。

■当日のお湯の使用量を表示させないとき



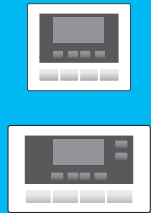
※入：給湯栓を開くと、当日の使用湯量を表示（混合水栓の水側から出た量は、表示されません）

●切：表示しない

4 設定を変更し、確定する



●給湯量メーターを入にしても、通話および浴室モニター中は表示しません。



(共通) 基本的な 設定を 変える

音声案内

案内音量

お知らせ機能

表示節電設定

給湯量メーター

※は、工場出荷時の設定

※1は、台所リモコン工場出荷時の設定

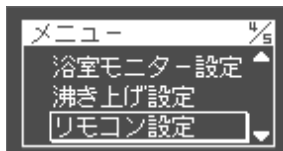
※2は、浴室リモコン工場出荷時の設定

時計表示がずれているときは、合わせてください。(思わぬ電気料金がかかることがあります)

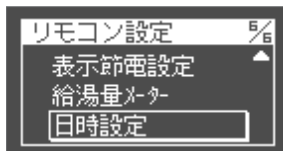
1 メニューを表示させる



2 「リモコン設定」を選び、確定する



3 「日時設定」を選び、確定する



4 「年」を合わせて、確定する



5 「月」を合わせて、確定する



6 「日」を合わせて、確定する



7 「時刻」を合わせて、確定する



●夜の12時は「0:00」です。

(押し続けると10分単位で早送りできます)

●正しく日時を合わせても大幅にずれる場合は、販売店にご相談ください。

●設定した時刻は、浴室リモコンにも同時に反映されます。



(台所リモコンのみ)

日時を合わせる

日時設定

設定を変える

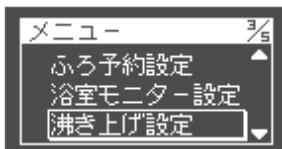
沸き上げ設定

1日に沸き上げる湯量の設定が変更されます。

1 メニューを表示させる

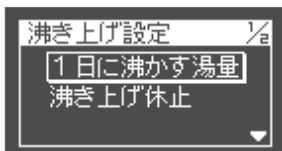


2 「沸き上げ設定」を選び、確定する



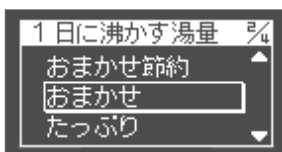
確定

3 「1日に沸かす湯量」を選び、確定する



確定

4 湯量の設定を選び、確定する



確定

「1日に沸かす湯量」
を表示します。



(台所リモコンのみ)
タンクに
貯湯する
湯量を変える
1日に沸かす湯量

- 工場出荷時は、「おまかせ節約」に設定されています。
- 「おまかせ節約」や「おまかせ」は、お湯の使用量によって沸かす量を自動調節するので、おすすめの設定です。
- お湯の使用量によっては、タンクにたくさんのお湯が残っていても、昼間に沸き上げすることがあります。(「深夜のみ」以外の設定時)

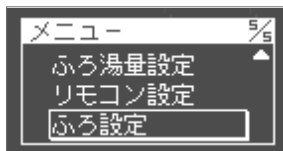
風呂設定

風呂自動運転 (P.20) の設定など、風呂機能に関する設定を変えられます。

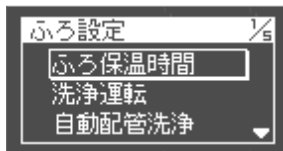
1 メニューを表示させる



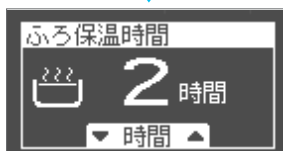
2 「風呂設定」を選び、確定する



3 変更したい設定を選び、確定する

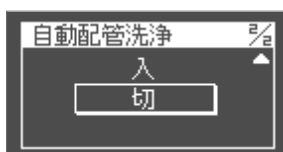


■お湯はり後の保温時間を変えるとき



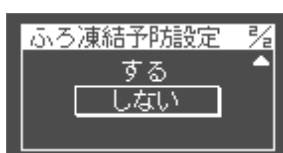
●設定範囲：約0～6時間
(0時間にすると、お湯はり完了後、自動保温と自動たし湯を行いません) ※保温時間：約3時間

■自動配管洗浄 (P.27) をやめるとき



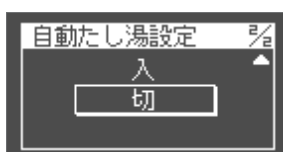
※入：浴そうの排水後に、自動で配管洗浄を行います
●切：行いません

■凍結予防 (P.38) をやめるとき



※する：自動で凍結予防運転を行います
●しない：“しない”に設定しても貯湯ユニットが凍結する温度になると、ポンプが作動することがあります。

■お湯はり後の自動たし湯をやめるとき



※入：お湯はり後、自動でたし湯します
●切：自動でたし湯はしません。お湯はり後、「保温のみ」が表示されます。

4 設定を変更し、確定する



お願い

●ジェットバスなどの気泡ぶろのご使用で、水位が検知されにくい場合は自動たし湯の設定を「切」にしてお使いください。



(浴室リモコンのみ)
お湯はりや、
配管洗浄
などの
設定を変える

風呂保温時間

洗浄運転 (P.27)

自動配管洗浄

風呂凍結予防設定

自動たし湯設定

設定を変える (沸き上げ設定 / 風呂設定)

※は、工場出荷時の設定

一定期間使わないとき

旅行などで長期間使わないときは、沸き上げを休止できます。約1か月以上使わないときは、配管の凍結防止と

タンクの沸き上げを休止できます（1～15日間）



（台所リモコンのみ）

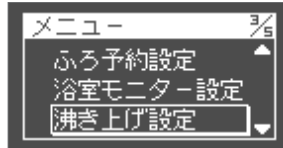
沸き上げを
休止する

沸き上げ休止

1 メニューを表示させる

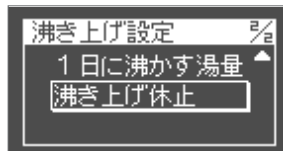


2 「沸き上げ設定」を選び、確定する



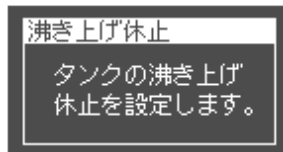
確定

3 「沸き上げ休止」を選び、確定する



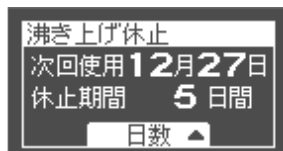
確定

4 確定する



● 休止期間は
1～15日間
の設定がで
きます。

5 休止期間を合わせて、確定する



● 次回使用日
の前夜から
沸き上げを
再開します。



■ 中止するとき

→ 手順3の後、「休止取消」を選び確定する。

■ 休止期間を変えるとき

→ 手順3の後、「期間変更」を選び確定する。
休止期間を変更して、確定する。

● 休止中でも外気温が低い場合は、ヒートポンプユニット配管の凍結予防のため沸き上げをすることがあります。

ふろ配管の
水抜きをする

貯湯ユニットの
水抜きを
する

ヒートポンプ
ユニットの
水抜きをする


タンク内を清潔に保つため、水抜きをしてください。

水抜きをする（1か月以上使わないとき）


1 浴そうを空にする

2 ふる配管に残った水を抜く（浴室リモコン）

① リモコン切/入 を押して「入」にする



② 追いだき を押して停止



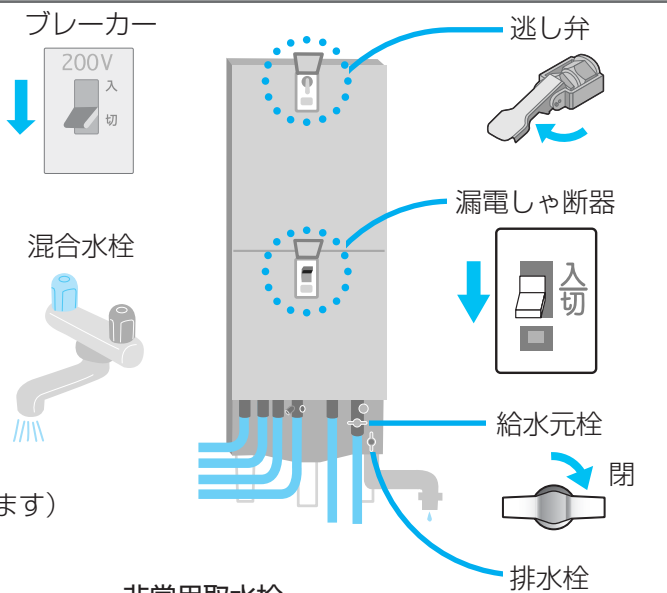
循環口から水が出なくなったら…

ポンプが作動し、配管に残っている水を浴そうに排水します。

3 配線用しゃ断器（ブレーカー）と漏電しゃ断器を「切」にする

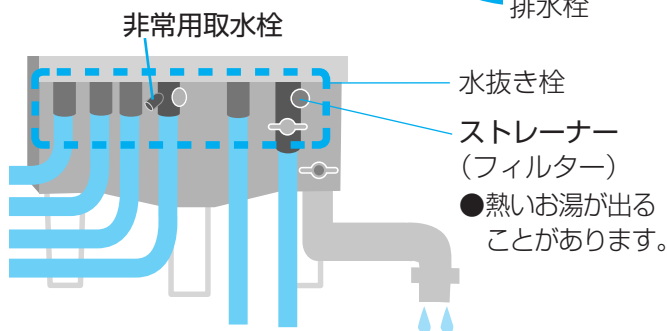
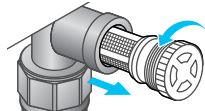
4 貯湯ユニット内のお湯を全て排水する

- ① 混合水栓のお湯側と水側を開き、熱いお湯が出なくなるまで出す。（タンク内を水にする）
- ② 水側を閉める。
- ③ 給水元栓を閉じる。
- ④ 逃し弁レバーを上げる。
- ⑤ 排水栓を開き、排水する。（約1時間かかります）
- ⑥ 排水口や排水配管から水が出なくなったら、混合水栓のお湯側と、排水栓を閉じる。



5 配管などに残った水を抜く

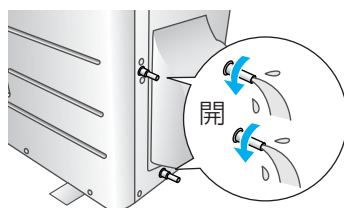
- ① すべての水抜き栓（P.13）、非常用取水栓、を左に回してゆるめ、水を抜く。ストレーナーは、はずす。
- ② 水が出なくなったら、水抜き栓、非常用取水栓を閉め、ストレーナーを取り付ける。
- ③ 逃し弁レバーを下げる。



● 脚部化粧カバー（別売品）を取り付けている場合は、前カバーを取りはずしてください。（P.28）

6 ヒートポンプユニット内の水（お湯）を抜く

- ① 水抜き栓（2か所）を開き、水（お湯）を抜く。
- ② 水（お湯）が出なくなったら、全て閉める。



警告

お湯に触れない
（やけどの原因になります）

■再びご使用になるときは、「準備する」（P.16）に従ってください。

一定期間使わないとき

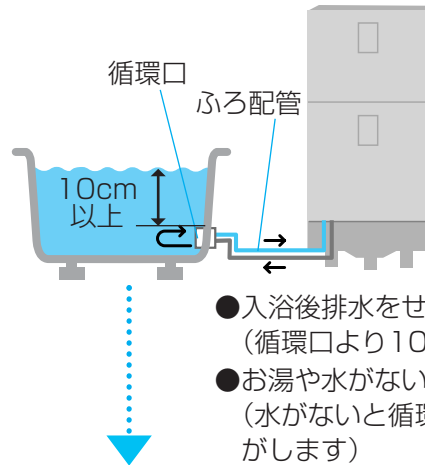
凍結のおそれがあるとき

0℃以下になると、配管が凍結するおそれがあるため、浴そうにお湯を残しておいてください。
凍結予防運転を自動で行います。

配管の 凍結予防を する

凍結予防運転

1 浴そうにお湯や水をはったままにする



- 入浴後排水をせず、お風呂にお湯を残しておきます。
(循環口より10cm以上、上まで)
- お湯や水がない場合は、水をはってください。
(水がないと循環口から水が出たり、30分おきに作動音がします)

凍結予防運転

外気温が約3℃以下になると、自動的にポンプが作動し、ふろ配管に浴そうのお湯(水)を循環させます。

■凍結予防運転が自動で働くのを止めるとき

→「ふろ凍結予防設定」を「しない」にする。(P.35)

- ふろ凍結予防設定を「しない」にしても、0℃以下になるとポンプが作動して、浴そうに水が出てくることがあります。

- 電源を切っておくときは、「一定期間使わないとき」(P.36)に従って水抜きをしてください。

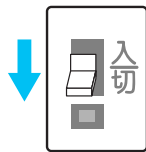
断水したとき

タンクの水を生活用水として使えます。復旧後はお湯を使う前に、汚れた水を出してください。

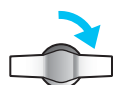
タンクの水を生活用水に使う

市販のホースを接続して、タンク内の水を生活用水に使うことができます。
(※飲用は避けてください)

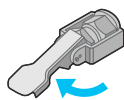
1 漏電しゃ断器を「切」にする



2 給水元栓を閉じる

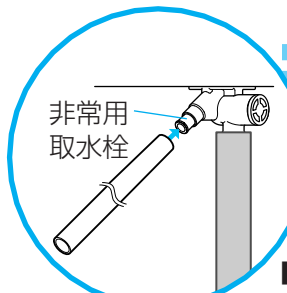


3 逃し弁レバーを上げる

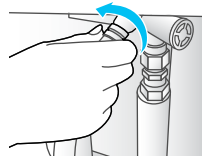


4 市販のホースを非常用取水栓に差し込む

- 推奨品：
網入り水道用ホース
(内径12mmまたは15mm)



5 お湯(水)を出す



ホース差し込み部を持ち、左に回す。

■使用後は…

6 水をとめる
ホース差し込み部を持ち、右に回す。
7 逃し弁レバーを下げる

- 脚部化粧カバー(別売品)を取り付けている場合は、前カバーを取りはずしてください。(P.28)



警告



お湯に触れない
(やけどの原因になります)

断水中に配管の中にたまった、汚れた水を出してからお使いください。

1 混合水栓の水側を開けて、水を十分出す
(汚れた水が出なくなるまで)



2 タンクの水を生活用水に使ったときは「準備する」(P.16)に従う

復旧後、配管内の汚れた水を出す

●断水中は、給湯やお湯はり、追いだきができません。

凍結のおそれがあるとき／断水したとき

よくあるお問い合わせ



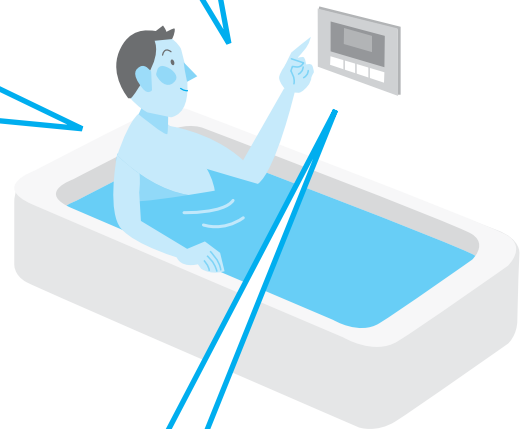
浴そうやタイル、タオルが青くなる

- 給湯水に含まれるわずかな銅イオンと石鹼などに含まれる脂肪酸とが反応したもので、人体に害はありません。
→浴そうやタイル、タオル対策は (P.12) へ。

少しだけ湯を貯めることができない!

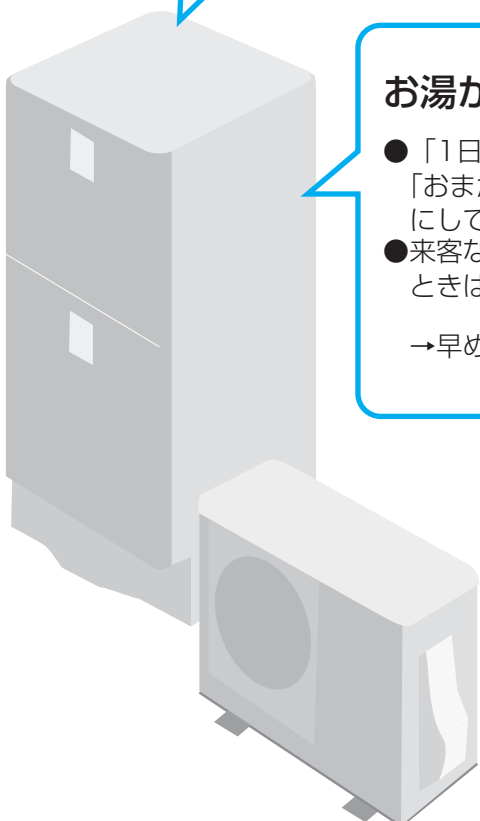
(ふろ自動運転時)

- 循環口の高さ以下の湯量は設定できません。



沸き上げがおかしい?

- タンクがいっぱいなのに、沸き上げるのは…
→昼間でも、お湯が不足しないように、使ったらすぐに沸き増しすることがあります。
- 朝になっても、タンクがいっぱいじゃないのは…
→冬など外気温が低い場合、夜間に沸かしきれないことがあります。
→あまりお湯を使わなかったときは、節約のためタンクいっぱいには沸かさないことがあります。(おまかせ節約時)



お湯が足りない!



- 「1日に沸かす湯量」を「おまかせ」または「たっぷり」にしてください。(P.34)
- 来客などで、ふだん以上に使うときは…

→早めに  (P.19)

こんな表示が出たら…



- ふろ自動運転や追いだき運転でお湯が足りなくなったため、いったん停止し、沸き上げています。



何度も表示が出るときは、1日に沸かす湯量を「おまかせ」または「たっぷり」にしてください。

ヒートポンプユニットから…

水や湯気が出る、霜がつく



- 結露した水や、霜取りのための水や湯気が出てくる場合があります。
- 冬期運転中は霜がつくことがあります。

故障かな？

こんなときは

お湯の温度

お湯がぬるい
(設定した温度にならない)

給湯・シャワーの
湯温が上がらない
(サーモスタットタイプの
混合水栓使用時)

湯温が上がったり
下がったりする

お湯がなくなった、
なくなりそう

お湯が足りない
(「おまかせ節約」
「深夜のみ」のとき)

お湯があまる
(「おまかせ」のとき)

朝になっても
タンクのお湯が
いっぱいにならない
(残湯量表示が
すべて点灯しない)

残湯量表示がすべて点灯し
ているのに沸き上げをする

お湯が残っているのに、
沸き上げをする

夜になっても
沸き上げをしない

夜間通電時間帯の
終了時間よりも
早く沸き上げを終わる

貯湯・タンク

ここをご確認ください

●サーモスタットタイプの混合水栓では、水栓側で設定した温度と、リモコンで設定した給湯温度に差が出ることがあります。
→リモコン側の給湯温度を、水栓側の温度より10℃以上高く設定してください。

●少ししかお湯を出していない場合、給湯温度のコントロールが不安定になるためです。

●配管内に残っている水が出てくることがあります。
→しばらくお待ちください。

●混合水栓側の設定温度まで上がらないときは、リモコン側の給湯温度を10℃以上高めに設定してください。
それでも上がらないときは、混合水栓のメーカーにお問い合わせください。

●次の場合が考えられます。
・お湯はりと給湯を同時に行ったとき
・お湯を出したり止めたりを繰り返したとき
・2か所以上でお湯を使用したとき

●沸き増しスイッチを押してください。(P.19)

●1日に沸かす湯量を「おまかせ」または「たっぷり」にしてください。(P.34)

●少なくしたいときは、1日に沸かす湯量を「おまかせ節約」にしてください。(P.34)

●「おまかせ節約」に設定している場合は、夏期などお湯をあまり使わない日が続くと、タンクいっぱいには沸かさずにお湯を節約します。

●冬期に外気温が低く、ヒートポンプユニットの能力が低下する場合は、夜間にタンクいっぱいには沸かない場合があります。

●夜間(沸き上げ運転中)にお湯を多く使うと、タンクいっぱいまで沸き上げられないことがあります。

●沸き上げ運転中に長時間の停電が起こると、タンクいっぱいには沸き上げられないことがあります。

●次に使う分のお湯を確保するため、すぐに沸き増しをする場合があります。(「おまかせ」「たっぷり」設定時)

●ふる自動運転中は、保温のため沸き上げ運転をする場合があります。
●お風呂にお湯はりすることを予測して、昼間に沸かすことがあります。
●配管の凍結を予防するために、沸かすことがあります。

●朝方に沸き上がるように水温や残湯量によって沸き上げ開始時間を調整するためです。

●前日の残湯量が多かったときは、早く沸き上げを完了することがあります。

故障かな？(つづき)

こんなときは	ここをご確認ください
お湯はり完了時刻が 予約した時刻とずれる	●予約時刻より早くお湯はりが完了するようになっていますが、水圧等の条件により多少前後します。
ふろ温度や湯量が 設定とずれる	●お湯はり中に「ふろ自動」を入/切すると、ふろ温度が低くなったり、ふろ湯量が多くなったりすることがあります。
ふろ湯量が いつもと違う	●残り湯が循環口より低い水位のとき、ふろ湯量が多くなったり、あふれたりすることがあります。
ふろ湯量を 少なめに設定できない	●設定温度は目安です。実際とは多少異なります。
お湯はり(ふろ自動運転)が 勝手に中止された	●残り湯がある状態でお湯はりしていませんか？
追いだきが 短時間でとまる	●浴そうの栓がゆるんでいませんか？
自動たし湯しない	●浴そうの栓をするのが遅かったりしていませんか？
ふろ自動「切」なのに 勝手にお湯が足される	●浴そうが大きい場合や循環口の位置が高い場合、最少湯量を100Lなど少なめに設定できないことがあります。(P.21)
循環口から 冷たい水が出る (追いだきやたし湯、保温中)	●停電が約30分以上続くと、ふろ自動運転が中止されることがあります。 →再度「ふろ自動」を押して、運転を再開してください。(P.20)
	●浴そうフィルターの掃除をしてください。(P.26)
	●お湯が循環口より上にない場合、追いだきは行いません。 約7分後に追いだきランプが消灯します。 ●断水時には、追いだきができません。復旧後は、たし湯をしてから、追いだきをしてください。
	●自動保温中は、お湯が減ってもすぐに自動たし湯しないことがあります。 ●「ふろ保温時間」を「0 時間」に設定していませんか？(P.35) お湯はり完了後、ふろ自動運転は停止し、たし湯も行いません。
	●「自動たし湯設定」を「切」にしていませんか？(P.35)
	●浴そうの循環口付近までお湯が減ると、自動配管洗浄のためお湯が足されます。(P.27)
	●開始後しばらくは、配管内に残っている水が出てくることがあります。

風呂(お湯はり)

こんなときは


ここをご確認ください

給湯

お湯の出が悪い

●混合水栓のタイプによっては、蛇口を全開にしてもお湯の出が悪いことがあります。
→リモコンの給湯温度を60℃に設定し、水と混ぜてご使用ください。(P.18)

●お湯はり中は、蛇口やシャワーから出るお湯の量が少なくなることがあります。

●貯湯ユニットの給水口のストレーナー（フィルター）にごみなどがつまっていませんか？
→次の手順で掃除を行ってください。
1. 漏電しゃ断器を「切」にした後、「一定期間使わないとき」(P.37)に従ってタンクのお湯をすべて排水する。
2. ストレーナーをはずし、網を掃除する。
3. ストレーナーを閉め、「準備する」(P.16)に従って再びご使用ください。
※掃除後もお湯の出がよくなる場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

お湯が出ない

●給水元栓が閉まっていませんか？→開けてください。(P.16)
●断水していませんか？→復旧したら処置をしてください。(P.39)
●給水配管が凍結していませんか？

給水元栓を閉めているのに、お湯が止まらない

●給湯配管内に負圧が発生し、最大約50Lのお湯が出る場合があります。（最大約1時間）
水栓などの交換はお湯が止まるまで、お待ちください。

雑音ที่混ざる、一瞬途切れる

●機器の設置状況や使用環境などによって起こることがあります。故障ではありません。

●リモコンから20cm以内に物を置くと、通話が途切れることがあります。

「プッ」と音がする

●異常ではありません。本体とリモコンが通信しているときに、音がすることがあります。

「キーン」という大きい音がする

●台所リモコンと浴室リモコンの設置場所が近い場合などに起こることがあります。
→通話音量、モニター音量を下げてください。(P.24)

貯湯ユニットから音がする

●お湯はり中や沸き上げ運転中、配管洗浄中など、ポンプ作動時には音がします。

●お湯はりや沸き上げ運転以外のときにも動作確認のモーター音がすることがあります。

●凍結予防運転で、お湯を循環させるためにポンプが自動的に作動します。
→循環口の上10cm以上、浴そうに水をはってください。(P.38)
※凍結予防運転を「しない」に設定していても作動することがあります。

お湯や水を止めたとき、衝撃音（「ゴン、コン」という音）がする

●水圧が高い地域で発生します。
→水撃防止装置を取り付けるか、水撃低減機構付シングルレバーの混合水栓を使用するなどに対応することができます。
販売店にご依頼ください。

音声

音声案内をしない

●通話中は音声案内を行いません。
●音声案内を「切」にしていますか？(P.32)

故障かな？

故障かな？(つづき)

	こんなときは	ここをご確認ください
リモコン	「入」にしてもすぐに点灯表示しない	●待機電力の節電のため、点灯に約1秒ほどかかります。お待ちください。
	リモコンが勝手に点灯する	●リモコンを「切」にしている、他のリモコンで、ふろ自動や追いだき、たし湯スイッチが押されると、自動的にリモコンが「入」になり点灯します。
	お湯を使っていないのに残湯量表示が減る	●ふろ保温や追いだきをしていませんか？(P.20、22) タンクのお湯を使ってあたためるため、表示は減ります。
	浴室リモコンが操作できなくなった	●誤操作防止のロックがかかっていませんか？ →ロックを解除してください。(P.18)
	リモコンに何も表示されない	●節電のためリモコンやお湯を使っていないときには消灯します。(P.14) →台所リモコンの場合は「表示 切/入」を押してください。 ●浴室リモコンの切/入スイッチが「切」になっていませんか？ →「入」にしてください。
	「タンク残り湯少、」／「タンク湯切れ、」と「ふろ自動待機中。」／「追いだき待機中。」を交互に表示する	●タンクのお湯が足りないため、ふろ自動や追いだき運転がいったん停止しています。 →自動で沸き上げを開始しますが、この後もお湯をたくさん使うときは沸き増しスイッチを押してください。
時刻表示が“0 00”で点滅している	●1日に沸かす湯量を「おまかせ節約」に設定している場合は、「おまかせ」または「たっぷり」にしてください。(P.34) ●約30分以上、停電したときに表示します。 → 確定 を押すと現在時刻にもどります。	
本体	ヒートポンプユニットから水や湯気が出る	●附着した霜を取り除いたり、大気から熱を吸収したりするときに水や湯気が出ます。
	貯湯ユニットの排水口・排水配管から水が漏れる	●沸き上げ中（リモコンの「沸上中」点灯時）： タンク内の水が膨張し、逃し弁が作動して水が出ます。異常ではありません。 ●沸き上げ中以外（リモコンの「沸上中」消灯時）： →逃し弁レバーを数回上下に動かした後、逃し弁レバーを下げて水が止まることを、確認してください。 →上記操作後も、水が止まらない場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。 ※漏れたままにしておくと、湯温の低下、湯量不足により水道代、電気代が高くなる場合があります。
その他	浴そうの水やタイルが青くなる	●給湯水に含まれている銅イオンによるものです。人体に害はありません。(P.12)
	お湯から油が出る、お湯が臭い	●初めて使用するときは、配管工事のときの油やにおいがお湯に混ざる場合がありますが、しばらくすると消えます。
	自動配管洗浄しない	●自動配管洗浄の設定が「切」になっていませんか？(P.35) ●混合水栓からお湯はりを行ったときは、自動配管洗浄はしません。 ●残り湯を洗濯に使用するなど、浴そうの循環口付近までお湯が減っていると、すでに自動配管洗浄が動作している場合があります。一度動作すると、その後は排水しても自動配管洗浄を行いません。

こんな表示が出たら…

こんな表示は

ここをご確認ください



- 表示節電を「切」にしていると(P.32)
リモコンやお湯を使っていないとき、約30分後に表示します。
(給湯温度が60℃のときは、表示節電を「入」にしても、安全のため、この表示が出て消灯しません)



- 台所リモコンや増設リモコンで給湯温度を60℃に設定しているとき、浴室リモコンは「切」でも安全のため、この表示になります。

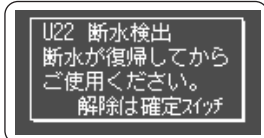


- 給湯量メーターを「入」にしていると(P.32)
給湯栓を閉じるたびに、お湯の使用量(42℃に換算した量)を表示します。
目安としてご利用ください。



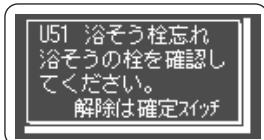
- お知らせ機能を「入」にしていると(P.32)
上手な使いかたなどの情報を適時お知らせします。

■次の表示は、「確定」を押して異常表示を消した後、対処してください。



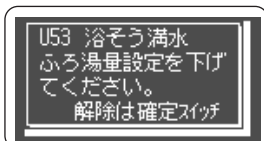
- お湯はり中に断水した
- ①断水が復旧したことを確認する。
 - ②浴室リモコンを「入」にする。
 - ③「ふろ自動」を押し、ふろ自動運転する。

U22



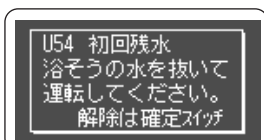
- 浴そう栓を忘れている
- ①浴室リモコンを「入」にする。
 - ②浴そうの栓をする。
 - ③「ふろ自動」を押し、ふろ自動運転する。

U51



- お湯があふれている
- ①浴室リモコンを「入」にする。
 - ②ふろの設定湯量を下げる。(P.21)
・続けて保温やたし湯を自動で行いたいときは、「ふろ自動」を押してください。

U53



- 浴そうの基準水位が設定されていない
- ①浴そうを空にして、栓をする。
 - ②浴室リモコンを「入」にする。
 - ③「ふろ自動」を押し、ふろ自動運転する。

U54

■次の表示は、対処後、漏電しゃ断器を「切」にし、約1分間後「入」にして異常表示を消してください。



- ヒートポンプユニットの空気抜き運転が不十分
→ヒートポンプユニットの空気抜きをする。(P.16)
給水元栓が閉じている→給水元栓を開ける。
給水管が凍結している→お買い上げの販売店へ、凍結予防工事を依頼する。

H94

それでも直らないときや次の場合は、以下の対処後、お買い上げの販売店へご連絡ください

- 上記以外の異常表示(H□□かF□□)が出た
⇒給水元栓を閉め、配線用しゃ断器、貯湯ユニットの漏電しゃ断器を「切」にしてください。
- 凍結のおそれがある時期に異常表示が出た
⇒配管が凍結して故障が拡大する可能性があるため、配線用しゃ断器、貯湯ユニットの漏電しゃ断器および配管の凍結予防ヒーターは「切」にせず、すみやかにご連絡ください。

故障かな? / こんな表示が出たら…

こんな表示が出たら… (つづき)

(台所リモコンのみ)
異常表示を
再度確認する

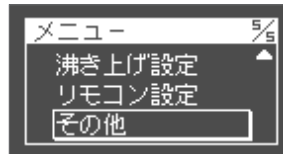
OKモニター

リモコンに表示された異常表示を再度確認できます。

1 メニューを表示させる

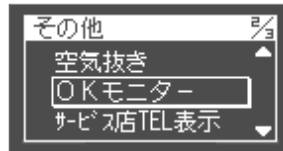


2 「その他」を選び、確定する

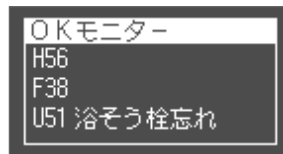


確定

3 「OKモニター」を選び、確定する



確定



●異常表示は、最新のものから順に表示します。

●1分後に自動終了します。

■終了するとき→ 確定

(台所リモコンのみ)
サービス店の
電話番号を
確認する

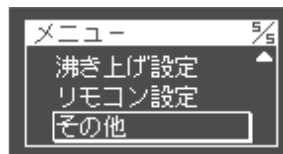
サービス店TEL表示

サービス店またはお買い上げの販売店の電話番号を確認できます。

1 メニューを表示させる

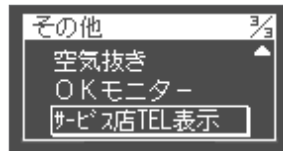


2 「その他」を選び、確定する



確定

3 「サービス店TEL表示」を選び、確定する



確定

●試運転時に登録された場合のみ、表示されます。

●1分後に自動終了します。

■終了するとき→ 確定

保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は
まず、お買い求め先へお申し付けください。

- 転居や贈答品などでお困りの場合は
 - 修理は、「修理ご相談窓口」へ!
 - その他は、「お客様ご相談センター」へお問合せください。

- 保証書(別添付)
お買い上げ日・お買い求め先などの記入を確かめ、
お買い求め先から受け取り、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体・リモコンは1年間
ただし、ヒートポンプ冷媒系統は3年間、
タンクは5年間(水漏れ現象に適用)です。

- 補修用性能部品の保有期間[9年]：弊社は、ヒートポンプ給湯機の機能を維持するために必要な部品を、製造打ち切り後9年間保有しております。

修理を依頼される時

「故障かな?」「こんな表示が出たら…」(P.41~45)
でご確認のあと、直らないときは漏電しゃ断器を
切り、お買い求め先へご連絡ください。

ご連絡いただきたい内容

- ①品名「ヒートポンプ給湯機」 ②品番
- ③お買い上げ日 ④異常の内容(できるだけ具体的に)
- ⑤ **H**や**F**表示が出たとき(故障)は、その表示内容

- 保証期間中は：保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- 保証期間後は：診断をして、修理できる場合、ご要望により修理させていただきます。
(出張診断のみでも料金がかかることがあります)
- 修理料金は、次の内容で構成されています。
 - 技術料** 診断・修理・調整・点検などの費用です。
 - 部品代** 修理に使用した部品および補助材料代です。
 - 出張料** ご依頼により、技術者を派遣する費用です。
- ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて(裏表紙)

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
<http://panasonic.jp/support/>

修理に関するご相談

パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル(全国共通番号) **0570-087-087**

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP/光電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口にご連絡ください。

使いかた・お買い物などのご相談

パナソニック お客様ご相談センター

365日/受付9時~20時

電話 **0120-878-365**

■ 携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**

FAX **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03)3256-5444 Osaka (06)6645-8787

Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

パナソニック 修理ご相談窓口

北海道地区		
札幌 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 ☎ (011)894-1251	帯広 帯広市西20条北2丁目23-3 ☎ (0155)33-8477	函館 函館市西桔梗589番地241(函館流通卸センター内) ☎ (0138)48-6631
旭川 旭川市2条通16丁目1166 ☎ (0166)22-3011		
東北地区		
青森 青森市大字浜田字豊田364 ☎ (017)775-0326	岩手 盛岡市厨川5丁目1-43 ☎ (019)645-6130	山形 山形市平清水1丁目1-75 ☎ (023)641-8100
秋田 秋田市外旭川字小谷地3-1 ☎ (018)868-7008	宮城 仙台市宮城野区扇町7-4-18 ☎ (022)387-1117	福島 郡山市亀田1丁目51-15 ☎ (024)991-9308
首都圏地区		
栃木 宇都宮市上戸祭3丁目3-19 ☎ (028)689-2555	埼玉 桶川市赤堀2丁目4-2 ☎ (048)728-8960	山梨 甲府市宝1丁目4-13 ☎ (055)222-5822
群馬 前橋市箱田町325-1 ☎ (027)254-2075	千葉 千葉市中央区末広5丁目9-5 ☎ (043)208-6034	神奈川 横浜市港南区日野5丁目3-16 ☎ (045)847-9720
茨城 つくば市筑穂3丁目15-3 ☎ (029)864-8756	東京 東京都世田谷区宮城2丁目26-17 ☎ (03)5477-9780	新潟 新潟市東区東明1丁目8-14 ☎ (025)286-0180
中部地区		
石川 金沢市横川3丁目20 ☎ (076)280-6608	長野 松本市寿北7丁目3-11 ☎ (0263)86-9209	岐阜 岐阜市中彌4丁目42 ☎ (058)278-6720
富山 富山市根塚町1丁目1-4 ☎ (076)424-2549	静岡 静岡市葵区千代田7丁目7-5 ☎ (054)287-9000	高山 高山市花岡町3丁目82 ☎ (0577)33-0613
福井 福井市問屋町2丁目14 ☎ (0776)21-0622	愛知 名古屋市長瑞穂区塩入町8-10 ☎ (052)819-0225	三重 津市久居野村町字山神421 ☎ (059)254-5520

近畿地区		
滋賀 栗東市霊仙寺1丁目1-48 ☎ (077)582-5021	大阪 大阪市城東区関目2丁目15-5 ☎ (06)6359-6225	和歌山 和歌山市中島499-1 ☎ (073)475-2984
京都 京都市伏見区竹田中川原町71-4 ☎ (075)646-2123	奈良 大和郡山市筒井町800番地 ☎ (0743)59-2770	兵庫 神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4 ☎ (078)796-3140
中国地区		
鳥取 鳥取市安長295-1 ☎ (0857)26-9695	出雲 出雲市渡橋町416 ☎ (0853)21-3133	広島 広島市西区南観音1丁目13-5 ☎ (082)295-5011
米子 米子市米原4丁目2-33 ☎ (0859)34-2129	浜田 浜田市下府町327-93 ☎ (0855)22-6629	山口 山口市小郡下郷220-1 ☎ (083)973-2720
松江 松江市平成町182番地14 ☎ (0852)23-1128	岡山 岡山市田中138-110 ☎ (086)242-6236	
四国地区		
香川 高松市勅使町152-2 ☎ (087)868-6388	高知 高知市仲田町2-16 ☎ (088)834-3142	愛媛 愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1 ☎ (089)905-7544
徳島 徳島市沖浜2丁目36 ☎ (088)624-0253		
九州地区		
福岡 春日市春日公園3丁目48 ☎ (092)593-9036	大分 大分市萩原4丁目8-35 ☎ (097)556-3815	天草 天草市港町18-11 ☎ (0969)22-3125
佐賀 佐賀市鶴島町大字八戸字上深町3044 ☎ (0952)26-9151	宮崎 宮崎市本郷北方字草葉2099-2 ☎ (0985)63-1213	鹿児島 鹿児島市与次郎1丁目5-33 ☎ (099)250-5657
長崎 長崎市東町1919-1 ☎ (095)830-1658	熊本 熊本市健軍本町12-3 ☎ (096)367-6067	大島 奄美市名瀬朝仁町11-2 ☎ (0997)53-5101
沖縄地区		
沖縄 浦添市城間4丁目23-11 ☎ (098)877-1207		

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。


0608

こんな表示が出たら…保証とアフターサービス

仕様

			パワフル高圧力型		高圧力型	
システム品番 (M)は屋内用			HE-KU37BQ(M)S	HE-KU46BQ(M)S	HE-K37BQ(M)S	HE-K46BQ(M)S
貯湯ユニット品番 (M)は屋内用			HE-KU37BQ(M)	HE-KU46BQ(M)	HE-K37BQ(M)	HE-K46BQ(M)
ヒートポンプユニット品番			HE-PKU45B	HE-PKU60B	HE-PK45B	HE-PK60B
適用電力制度	時間帯別電灯通電制御型/季節別時間帯別電灯通電制御型					
設置場所	屋外用 (M: 屋内用)					
使用電源	単相 200V (50/60Hz両用)					
最大電流	16A					
安全装置	漏電しゃ断器、缶体保護弁					
*年間給湯効率			3.3	3.3	3.2	3.2
貯湯ユニット	タンク容量	L	370	460	370	460
	水側最高使用圧力 (減圧弁設定値)	kPa	320 (280)		190 (170)	
ヒートポンプユニット	*中間期加熱能力/消費電力	kW	4.5/0.910	6.0/1.240	4.5/0.955	6.0/1.275
	中間期COP		4.9	4.8	4.7	4.7
	*冬期高温加熱能力/消費電力	kW	4.5/1.500	6.0/2.000	4.5/1.500	6.0/2.000
	*夏期加熱能力/消費電力	kW	4.5/0.845	6.0/1.160	4.5/0.885	6.0/1.160
	*運転音 (中間期)	dB	38	42	38	42
	設計圧力 高圧/低圧	MPa	14.0/9.0 (ゲージ圧)			
	冷媒名/封入量	kg	R744/0.75	R744/0.81	R744/0.62	R744/0.79
沸き上げ温度	℃		約65~約90			
給湯温度設定	℃		水、32、35、38~47 (1℃きざみ)、60			
ふる自動	ふる温度設定	℃	水、36~48 (1℃きざみ)			
	ふる湯量設定	L	100 (*1) ~ 500 (20Lきざみ)			
	自動保温	ポンプ循環方式				
	自動たし湯	水位センサー検知方式 (約2.5cm以上の水位低下により自動たし湯)				
外形寸法	貯湯ユニット: 高さ×幅×奥行	mm	1860×600×680	2170×600×680	1860×600×680	2170×600×680
	ヒートポンプユニット: 高さ×幅×奥行		690×780(858)×289 () はカバーを含む			
質量	貯湯ユニット (屋内用)	kg	79 (80)	91 (92)	70 (71)	81 (82)
	貯湯ユニット満水時 (屋内用)		449 (450)	551 (552)	440 (441)	541 (542)
	ヒートポンプユニット		52	55	50	54
付属品	貯湯ユニット	取扱説明書・ご使用ガイド・工事説明書・保証書				
	ヒートポンプユニット	ドレンエルボ				
別売品	コミュニケーションリモコン	HE-RQFBW (台所リモコン: HE-RQFBM 浴室リモコン: HE-RQFBS)				
	ボイスリモコン	HE-RQVBW (台所リモコン: HE-RQVBM 浴室リモコン: HE-RQVBS)				
	増設リモコン	HE-RQVBZ				

- *この仕様値は、日本冷凍空調工業会標準規格 (JRA 4050:2007R) に基づいた数値です。
- 運転使用範囲は -10℃~43℃ です。
- 沸き上げ運転をしていないときでも電力を消費します。
リモコン点灯時: 約11W リモコン消灯時: 約5W
- (*1) 最少湯量は、浴そうの循環口の位置や、浴そうの大きさによって変化します。

愛情点検		長年ご使用のヒートポンプ給湯機の点検を!	
	こんな症状はありませんか	<ul style="list-style-type: none"> ● 漏電しゃ断器が自動的に「切」になる。 ● 使用中にこげ臭いにおいがしたり、異常な音や振動がする。 ● 熱いお湯が出続ける。 ● 運転中以外に逃し弁から水が漏れる。 ● 貯湯ユニット、配管から水が漏れる。 ● その他の異常や故障がある。 	ご使用中止 故障や事故防止のため、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です)

お買い上げ日	年 月 日
品番	
販売店名	☎ () -

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

パナソニック電気株式会社

製造元 パナソニック株式会社 エアコンビジネスユニット

〒525-8520 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-1号

© Panasonic Corporation 2008

F566207
S0908A0